

Tokyo Live Demonstration 2019

第55回日本心血管インターベンション治療学会

関東甲信越地方会(関東甲信越 CVIT)

The 55th Kantokoshinetsu Regional Conference of Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics

プログラム

会 長: 矢嶋 純二(心臓血管研究所付属病院 循環器内科)

会 期: 2019年10月11日(金) Tokyo Live Demonstration 2019
2019年10月12日(土) 学術集会

会 場: 大手町サンケイプラザ 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 TEL:03-3273-2258

参加費: 1日目 Tokyo Live Demonstration 2019

会員 12,000円 / 非会員 14,000円 / コメディカル 4,000円(2日間共通)

2日目 第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会員 6,000円 / 非会員 7,000円 / コメディカル 2,000円



**Boston
Scientific**
Advancing science for life™

ELUVIA™
Drug-Eluting Vascular Stent System

**PROVEN RESULTS,
SUSTAINED DRUG RELEASE**

販売名：エルビア薬剤溶出型末梢血管用ステント
医療機器承認番号：23000BZX00374000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2019 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp
PSS20181226-1247

会長挨拶

この度、第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会会長を務めさせていただくこととなりました。大変光栄なことと思ひ、身の引き締まる思ひです。

思えば、私がPCIを始めた頃は、バルーン治療から、当時 new device といわれる DCA, Rotablator, stent が次々と上市しPCIの発達を肌で感ずることのできる時代でありました。そのような充実した環境の中ではじめて地方会座長を任命されたのが第17回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会でありました。当時の地方会は、企業共催セッションではなく、会場は一つで一般演題と招請講演のみで構成されていましたので、朝から夕方まで聞き入ったことを覚えております。このような古きよき時代の地方会に近づきたい思ひから、今回の地方会はプログラムを大幅に変更いたしました。初めての試みであり、至らぬ点が多々生じる可能性もありますが、現状に甘えず、変化を求めることが本地方会の成長につながると確信しております。

現在、PCIは熟成の時期を迎えており、この時代にふさわしい治療の適応と手技について、さらに論議していく必要があると考えられます。現在、DES (Drug-Eluting Stent) 時代ではあるものの、近年ではDCA (Directional Coronary Atherectomy) のリバイバルやDCB (Drug-Coated Balloon) の台頭などからStentless治療も叫ばれるようになり、患者さんの背景に応じた治療法の選択が可能になりつつあります。また、末梢血管治療やSHD (Structural Heart Disease) の治療に関してもデバイスの発展、治療法の確立には大きな進歩があります。本地方会では、これまで報告されている治療方法の問題点や新しいデバイスの治療方法などカテーテル治療の教育的内容を情報共有できることを願っております。

TOKYO LIVE DEMONSTRATION 2019では心臓血管研究所附属病院と群馬県立心臓血管センターから中継し、ご参加いただく先生方々と様々なディスカッションを行う予定であります。第2会場ではコメディカルライブを行います。昨年まで多くの時間会場と病院との中継ができなくなる環境があったものを改善して常時中継できるようにいたしました。環境を整えたことで多くのディスカッションが可能となり盛会となることを期待しております。また、例年通り第4会場ではハンズオンセミナーを行い、昨年からは始まった好評の若手向けセッションは引き続き第3会場で行う予定であります。

最後になりますが、本会の開催に際し、ご協力いただいた支部役員、ライブ実行委員を始め多くの会員の皆様、コメディカル部会、各企業の方々には深く感謝を申し上げます。

2019年10月吉日

第55回日本心血管インターベンション治療学会
関東甲信越地方会
会長 矢嶋 純二
心臓血管研究所附属病院 循環器内科

第 55 回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会
主催：日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会

TOKYO LIVE 2019 / 第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 事務取扱

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1 日米商会ビル 4F(株式会社ビイ・ロード内)

TEL:03-5283-2281 FAX:03-5283-2282

日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 事務局

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル10 階

(株)春恒社 学会事業部内

TEL:03-5291-6231 FAX:03-5291-2176

日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 事務局

〒104-0033 東京都中央区新川2-20-8 八丁堀スクエア2階・3階

TEL:03-6280-4126 FAX:03-6280-4127 E-mail:info@cvit.jp

大手町サンケイプラザ会場案内地図



■交通：

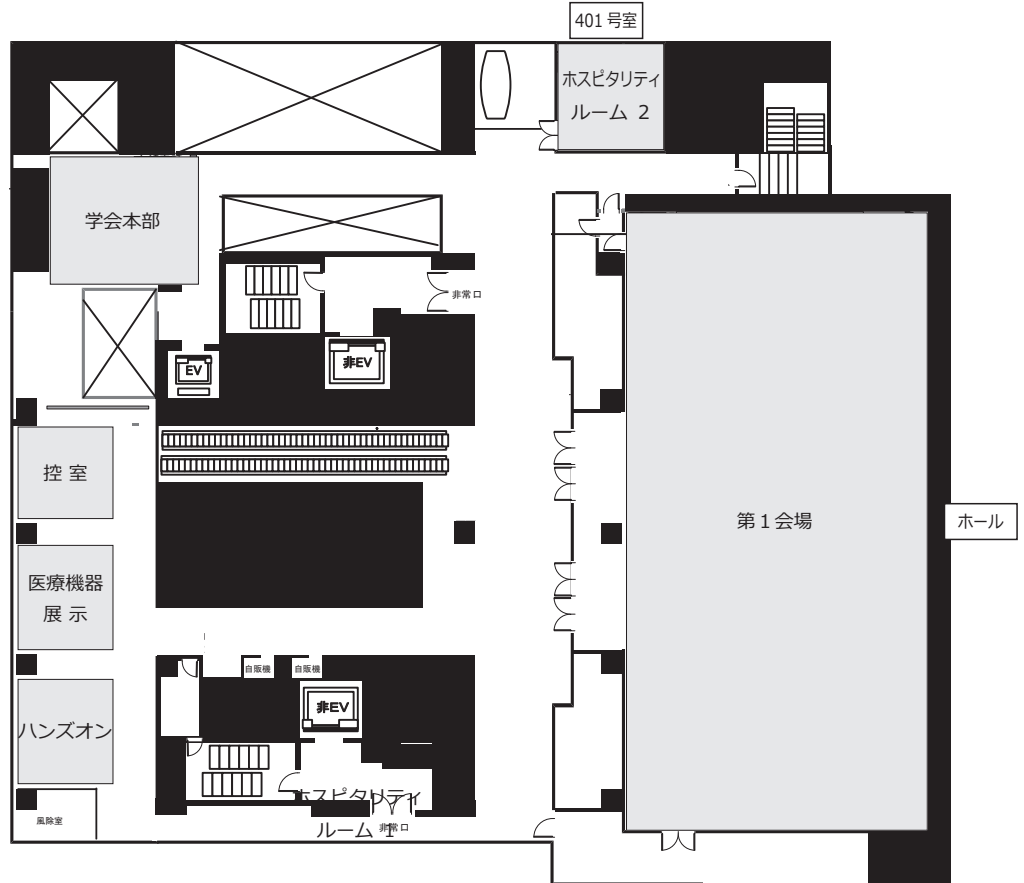
地下鉄 丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線「大手町駅」下車 A4・E1 出口直結

JR「東京駅」丸の内北口より徒歩7分

■住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2

■電話番号：03-3273-2258~9

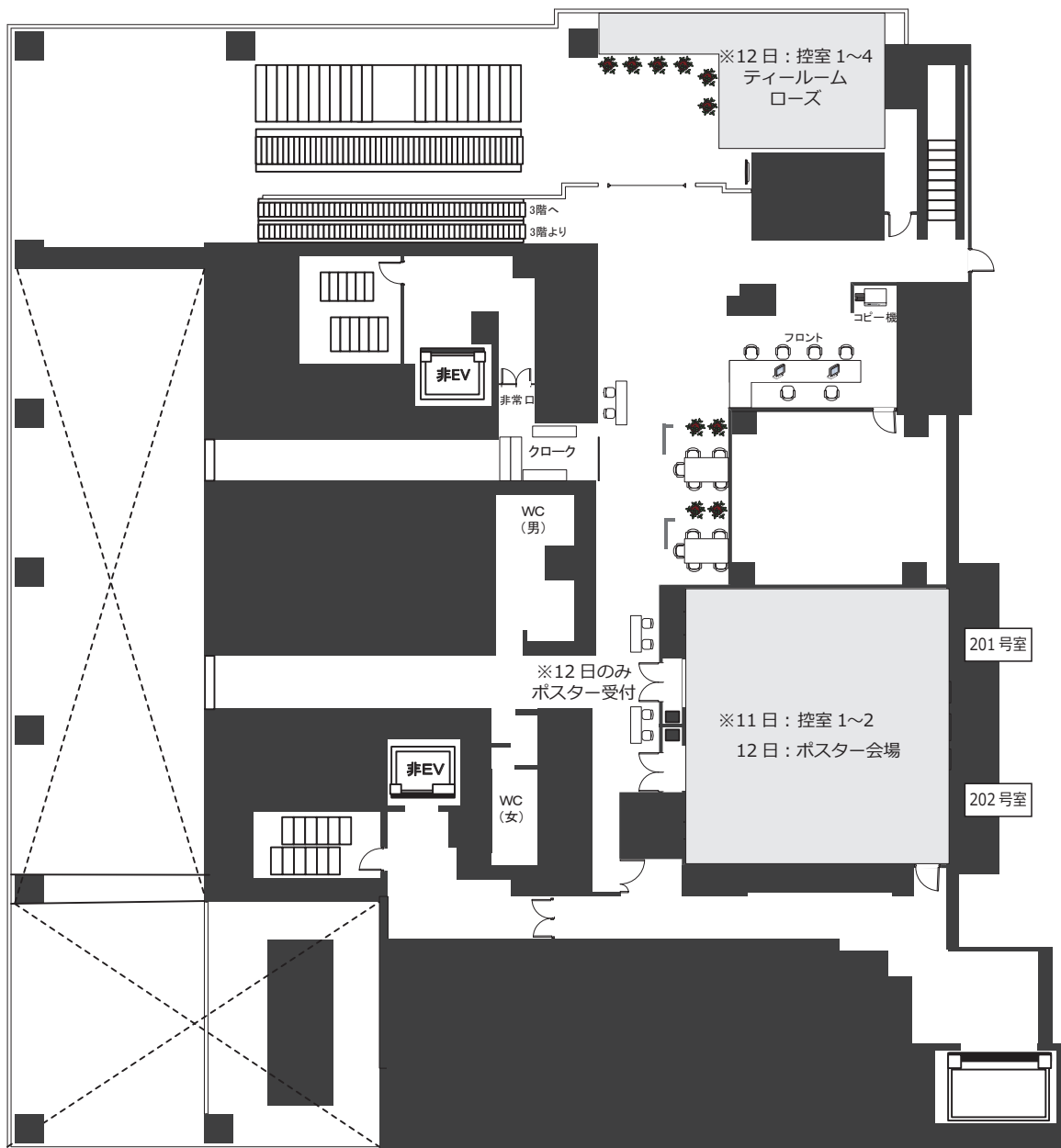
4階 会場MAP



3階 会場MAP



2階 会場MAP



Tokyo Live Demonstration 2019 10月11日 (金)

第1会場 (4階 ホール)	第2会場 (3階 311+2)
---------------	-----------------

8:30 受付開始

中継施設 1:心臓血管研究所付属病院 / 中継施設 2: 群馬県立心臓血管センター

8:55			
9:00	開会の辞	9:00	
	ライブデモンストレーション 第一部		コメディカルライブデモンストレーション 第一部
	【共催 アドレクチャー 1: キヤノンメディカルシステムズ株式会社】		
10:30		10:30	
	ライブデモンストレーション 第二部		コメディカルライブデモンストレーション 第二部
	【共催 アドレクチャー 2: ニプロ 株式会社】		【教育講演 1: 株式会社フィリップス・ジャパン】
12:00		12:00	
12:15	ランチョンセミナー 1 ACS Orsiro New Evidence	12:15	ランチョンセミナー 2 心不全治療overview
	【共催: 日本ライフライン株式会社】		【共催: 第一三共株式会社】
13:05		13:05	
13:20		13:20	
	ライブデモンストレーション 第三部		コメディカルライブデモンストレーション 第三部
	【共催 アドレクチャー 3: オーバースネイチメディカル株式会社】		【教育講演 2: キヤノンメディカルシステムズ株式会社】
14:50		14:50	
	ライブデモンストレーション 第四部		コメディカルライブデモンストレーション 第四部
	【共催 アドレクチャー 4: サノフィ株式会社】		
16:20		16:20	
	ライブデモンストレーション 第五部		コメディカルライブデモンストレーション 第五部
	【共催 アドレクチャー 5: ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社】		
17:50		17:50	
18:00	閉会の辞		

- 参加受付 3階 ロビー (8:30~17:30)
- クローク 3階 (8:30~18:00)
- ホスピタリテールーム1 3階 310 (9:00~18:00) テルモ株式会社
- ホスピタリテールーム2 4階 401 (9:00~18:00) アボット バスキュラー ジャパン株式会社
- 医療機器展示 4階 ラウンジ (9:00~18:00)

Tokyo Live Demonstration 2019 10月11日 (金)

第3 会場 (3 階 301+2)

第4 会場 (3 階 303+4)

8:30 受付開始

<p>9:00</p> <p align="center">若手医師向けセッション ～ PCI Masterを目指せ！ ～</p> <p>1. 基本のキ まずはここから始めよう</p> <p>10:20</p> <p>10:30</p> <p align="center">若手医師向けセッション ～ PCI Masterを目指せ！ ～</p> <p>2. PCIのqualityをあげよう！</p> <p>11:50</p> <p>12:15</p> <p align="center">ランチョンセミナー 3 COMET™ OVER VIEW</p> <p>【共催：ポストン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社】</p> <p>13:05</p> <p>13:20</p> <p align="center">若手医師向けセッション ～ PCI Masterを目指せ！ ～</p> <p>3. ACSに対峙する：目の前の患者を救え！</p> <p>14:40</p> <p>14:50</p> <p align="center">若手医師向けセッション ～ PCI Masterを目指せ！ ～</p> <p>4. 様々な病変に対峙する：次は君が術者だ</p> <p>16:10</p> <p>16:20</p> <p align="center">若手医師向けセッション ～ PCI Masterを目指せ！ ～</p> <p>5. 世界に対峙する：さらなる上を目指せ！</p> <p>18:00</p>	<p>9:00</p> <p align="center">受付 (9:00-9:15)</p> <p>9:15</p> <p align="center">ハンズオンセミナー (事前予約制)</p> <p align="center">【午前の部】 (9:15-11:45)</p> <p>11:45</p> <p>13:45</p> <p align="center">受付 (13:45-14:00)</p> <p>14:00</p> <p align="center">ハンズオンセミナー (事前予約制)</p> <p align="center">【午後の部】 (14:00-16:30)</p> <p>16:30</p> <p>18:00</p>
---	---

【ハンズオンセミナー参加に関するお知らせ】

- ・ハンズオンセミナーは、事前参加登録制となります。参加資格は、医師のみです。
- ・ハンズオンセミナーの受講に際して、Tokyo Live Demonstration 2019 への参加費のお支払いが必要となります。
(会員12,000 円、非会員14,000 円)
- ・参加費は、当日、受付にて承ります。お支払いは現金にてお願いいたします。クレジットカードはご利用いただけません。
- ・当日は、午前の部、午後の部それぞれ、開始時間10 分前よりご入室いただけます。

第55 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 2019年 10月12日 (土)

第1会場 (4階 ホール)		第2会場 (3階 311+2)	
8:30 受付開始			
8:55	開会の辞	9:00	一般演題 口演 7 SCAD
9:00	一般演題 口演 1 CTO 1 【テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社】	10:00	一般演題 口演 8 イメージング(IVUS他) 【テーマレクチャー：テルモ株式会社】
10:00	一般演題 口演 2 特殊な背景を持つAMI 【テーマレクチャー：日本ライフライン株式会社】	11:00	一般演題 口演 9 PCIに関する合併症bailout 【テーマレクチャー：テルモ株式会社】
11:00	特別講演 1 冠動脈疾患合併心房細動患者における抗血栓療法 【共催：バイエル薬品株式会社】	11:50	
11:50		12:00	ランチョンセミナー 5 今一度考える、DLCの有用性～Logic & Technique～ 【共催：株式会社カネカメディックス】
12:00	ランチョンセミナー 4 DAPT 【共催：アボットバスキュラージャパン株式会社】	12:50	
12:50		13:00	一般演題 口演 10 イメージング(OFDI, OCT) 【テーマレクチャー：テルモ株式会社】
13:00	特別講演 2 DCB 【共催：ニプロ株式会社】	13:50	一般演題 口演 11 冠動脈機能評価 【テーマレクチャー：株式会社フィリップス・ジャパン】
13:50	一般演題 口演 3 知っておきたい合併症bailout 【テーマレクチャー：株式会社島津製作所】	15:00	
15:00	一般演題 口演 4 CTO 2 【テーマレクチャー：朝日インテックセールス株式会社】	15:10	特別講演 3 冠動脈イメージングを駆使した 不安定プラークの診断と治療戦略 ～PCSK9 阻害薬をどう生かすべきか～ 【共催：株式会社アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社】
16:00	一般演題 口演 5 YIA	16:00	一般演題 口演 12 アテレクトミーデバイス 【テーマレクチャー：株式会社島津製作所】
17:10	一般演題 口演 6 Stentless strategy(DCA, DCB)	17:00	一般演題 口演 13 多量血栓伴うAMI 【テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社】
18:00	表彰式、閉会の辞	18:00	
18:15			

- 参加受付 3階 ロビー (8:30～17:30)
- クローク 3階 (8:30～18:00)
- ホスピタリティールーム1 3階 310 (9:00～18:00) テルモ株式会社
- ホスピタリティールーム2 4階 401 (9:00～18:00) アボットバスキュラージャパン株式会社
- 医療機器展示 4階 ラウンジ (9:00～18:00)

第55 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 2019年 10月12日 (土)

第3 会場 (3 階 301+2)

第4 会場 (3 階 303+4)

ポスター会場 (2階 201+2)

8:30 受付開始

9:00	コメディカル教育講演 1 急変対応の基本	9:00	一般演題 口演 16 冠動脈瘤を伴うACS	9:00	ポスター掲示
9:40	コメディカル教育講演 2 ココに注目！心臓CT画像 ～カテ室で役立つ治療戦略と合併症予測～	9:40		9:30	ポスター供覧
10:20	コメディカル教育講演 3 虚血心電図の基礎	10:00	幹事会	10:30	ポスター発表 (午前の部) 1 【ACS 1】 2 【EVT 1】 3 【SHD他】 4 【ACS 2】 5 【EVT2】
11:00	コメディカル一般演題 1 Ns、RT	11:00	ライブ実行委員会	11:30	ポスター供覧
11:50		12:00			
12:00	ランチョンセミナー 6 そうだ、TAVIを知ろう！ 【共催：エドワーズライフサイエンス株式会社】	12:20	運営委員会		
12:50		12:50			
13:00	コメディカル一般演題 2 ME	13:00	一般演題 口演 17 SHD(TAVI、Mitra Clip他) 【テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社】		
14:30		14:10	一般演題 口演 18 EVT 1 【テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社】	14:30	ポスター発表 (午後の部) 6 【ACS 3】 7 【イメージング】 8 【起始異常その他】 9 【各治療デバイス】 10 【合併症bailout】
14:35	コメディカルシンポジウム 急変：あなたならどうする	15:10	一般演題 口演 19 EVT 2 【テーマレクチャー：テルモ株式会社】	15:30	ポスター供覧
15:50		16:10	一般演題 口演 20 EVT 3 【テーマレクチャー：株式会社カネカメディックス】	16:30	ポスター撤去
16:00	一般演題 口演 14 合併症bailout(側枝閉塞、デバイススタック) 【テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社】	17:10	一般演題 口演 21 ACS(LMT、spam他)	17:30	
17:00					
18:00	一般演題 口演 15 合併症bailout(デバイススタック)	18:00			

【各種委員会のお知らせ】

日程：10月12日(土)

会場：3階 第4会場 (303+4)

※幹事会 10:00-11:00

※ライブ実行委員会 11:00-12:00

※運営委員会 12:20-12:50

演題発表に関するお知らせ

■一般演題 口演 発表7分間、質疑応答2分間

演者は、発表開始30分前までに3階・第3会場前のデータ受付にて試写を行って下さい。

PCは可能な限りご自分の使用機材をお持ち下さい。MacintoshはPC持参の場合のみ、ご発表が可能です。

コネクターは通常のD-Sub15ピンインターフェイスです。(それ以外のジョイントコネクターは発表者をご用意下さい。)

■一般演題 ポスター発表 発表8分間、質疑応答3分間

ポスター会場(2階 201+2)

掲示は8:30~9:30、撤去は16:30~17:30をお願いします。ポスターパネルの掲示サイズはW90cm×H180cmです。

事務局にて左上に20cm×20cmの演題番号を貼付します。H20cm×W70cmのサイズでタイトルをご用意下さい。発表時間はポスター1~5が10:30~11:30、ポスター6~10は14:30~15:30です。

■コメディカル一般演題 発表7分間、質疑応答3分間

一般演題、教育講演、およびコメディカルセッションの演者は、発表開始30分前までに3階・第3会場前のデータ受付にて試写を行って下さい。

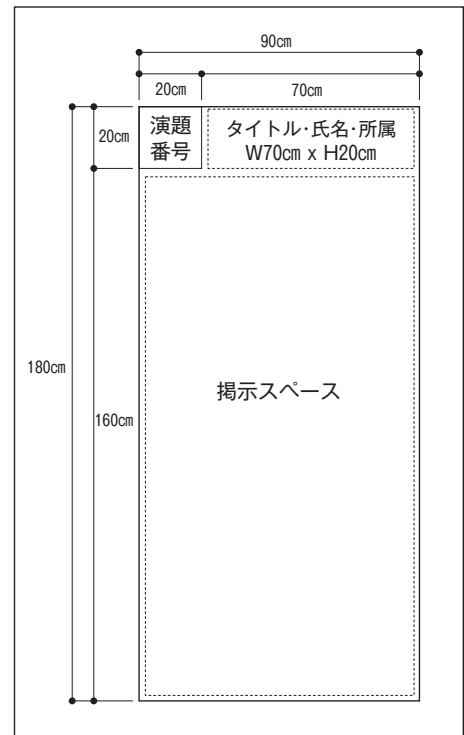
■演者、座長の先生へ

時間に余裕がありませんので、スムーズな進行にご協力下さい。

演者の皆様へ

地方会での演題発表時には、会員・非会員問わず利益相反状態の開示が必要になります。

演者は、当会ホームページ(<https://kksecvit.jp/program.html>)よりCOI開示スライド(サンプル)をダウンロードいただき、発表時にご掲示いただくようお願いいたします。



委員会予定

幹事会	10月12日(土)	10:00~11:00	3階	第4会場(303+4)
ライブ実行委員会	10月12日(土)	11:00~12:00	3階	第4会場(303+4)
運営委員会	10月12日(土)	12:20~12:50	3階	第4会場(303+4)

認定医・指導医 更新の為の単位について

10月11日(金)に参加登録を行った方		10月12日(土)に参加登録を行った方(2日目のみ参加)	
CVIT専門医認定医制度資格更新単位 ライブデモンストレーション	1単位	第55回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会	3単位
第55回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会	3単位		
心血管インターベンション技師制度(ITE)	10単位	心血管インターベンション技師制度(ITE)	10単位

10月11日(金)

Tokyo Live Demonstration 2019

10月11日(金)

10月12日(土)

9:00~17:50

⚡ 中継施設 1: 心臓血管研究所付属病院

オペレーター	山下 淳 (東京医科大学病院)
	中澤 学 (東海大学医学部付属病院)
	松野 俊介 (心臓血管研究所付属病院)
	嘉納 寛人 (心臓血管研究所付属病院)
	及川 裕二 (心臓血管研究所付属病院)
IVUSコメンテータ (午前)	山脇 理弘 (済生会横浜市東部病院)
IVUSコメンテータ (午後)	武藤 光範 (菊名記念病院)

9:00~17:50

⚡ 中継施設 2: 群馬県立心臓血管センター

オペレーター	河口 廉 (群馬県立心臓血管センター)
	太田 洋 (板橋中央総合病院)
	船田 竜一 (北関東循環器病院)
	興野 寛幸 (行田総合病院)
IVUS/OCTコメンテータ (午前・午後)	鈴木 伸明 (帝京大学医学部附属溝口病院)

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

スイッチャー (9:00~12:00)	田中 信大 (東京医科大学八王子医療センター)
スイッチャー (13:20~15:30)	山口 淳一 (東京女子医科大学)
スイッチャー (15:30~17:50)	阿部 七郎 (獨協医科大学病院)

[第1会場 (4階 ホール)]

8:55~9:00

開会の辞

東京ライブ実行委員長 伊莉 裕二 (東海大学医学部付属病院)

9:00~10:30

ライブデモンストレーション 第一部

座長	伊莉 裕二 (東海大学医学部付属病院)
	伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)
コメンテータ	板倉 良輔 (東京慈恵会医科大学付属病院)
	緒方 信彦 (上尾中央総合病院)
	中野 明彦 (群馬県済生会前橋病院)
	水村 泰祐 (河北総合病院)
	米澤 泰 (獨協医科大学病院)

▶ 共催 アドレクチャー 1: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

新・血管撮影装置Alphenixが導く検査環境

横内 到 (小田原循環器病院)

10:30~12:00

ライブデモンストレーション 第二部

座長 上妻 謙(帝京大学医学部附属病院)
 濱崎 裕司(おおたかの森病院)
 コメンテータ 大塚 雅人(荻窪病院)
 車谷 容子(甲府共立病院)
 小山 豊(東京蒲田病院)
 武安 法之(茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター)
 藤田 雅樹(江戸川病院)

▶ 共催 アドレクチャー 2:ニプロ株式会社

末梢保護デバイスの有用性 ~VAMPIRE3を読み解く~

前島 信彦(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

12:15~13:05

ランチョンセミナー 1

ACS Orsiro New Evidence

▶ 共催:日本ライフライン株式会社

座長 矢嶋 純二(心臓血管研究所付属病院)
 小川 崇之(東京慈恵会医科大学附属病院)
 演者 1. ナノテクノロジーがもたらすACS治療への期待
 長谷部 光泉(東海大学付属八王子病院)
 2. ACSエビデンスの変遷から読み解くBIOSTEMI試験
 上妻 謙(帝京大学医学部附属病院)

13:20~14:50

ライブデモンストレーション 第三部

座長 小川 崇之(東京慈恵会医科大学附属病院)
 宮下 裕介(長野赤十字病院)
 コメンテータ 阿部 七郎(獨協医科大学病院)
 小堀 裕一(戸田中央総合病院)
 佐藤 貴雄(立川総合病院)
 桃原 哲也(川崎幸病院)
 牧野 有高(山梨県立中央病院)

▶ 共催 アドレクチャー 3:オーバスネイチメディカル株式会社

Sapphire 3 - new balloon catheter for complex lesions-

及川 裕二(心臓血管研究所付属病院)

14:50~16:20

ライブデモンストレーション 第四部

座長 田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)
 本江 純子(菊名記念病院)
 コメンテータ 岡田 興造(横浜市立大学附属市民総合医療センター)
 神島 一帆(佼成病院)
 児玉 隆秀(虎の門病院)
 藤本 善英(千葉大学医学部附属病院)
 保屋野 真(新潟大学大学院医歯学総合研究科)

▶ 共催 アドレクチャー 4:サノフィ株式会社

ACS患者に対する脂質管理

宇都宮 誠(東邦大学医療センター大橋病院)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

16:20~17:50

ライブデモンストレーション 第五部

座長 安齋 均 (太田記念病院)
 山口 淳一 (東京女子医科大学)
 コメンテータ 加藤 太門 (信州大学医学部附属病院)
 高橋 稔 (立川総合病院)
 田邊 康宏 (聖マリアンナ医科大学病院)
 千葉 義郎 (水戸済生会総合病院)
 増田 尚己 (上尾中央総合病院)

▶ 共催 アドレクチャー 5:ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Wolverine™ for Complex Lesion

小堀 裕一 (戸田中央総合病院)

17:50~18:00

閉会の辞

(心臓血管研究所附属病院・群馬県立心臓血管センター カテ室よりご挨拶)

〔第2会場 (3階 311+2)〕

9:00~17:50

⚡ 中継施設 1:心臓血管研究所附属病院

オペレーター 山下 淳 (東京医科大学病院)
 中澤 学 (東海大学医学部附属病院)
 松野 俊介 (心臓血管研究所附属病院)
 嘉納 寛人 (心臓血管研究所附属病院)
 及川 裕二 (心臓血管研究所附属病院)
 IVUSコメンテータ (午前) 山脇 理弘 (済生会横浜市東部病院)
 IVUSコメンテータ (午後) 武藤 光範 (菊名記念病院)
 カテ室レポーター (心臓血管研究所附属病院)
 午前の部 中沢 圭吾 (東海大学医学部附属病院 臨床工学技術科)
 長谷川 由美子 (みなみ野循環器病院 臨床工学部)
 中村 康雄 (麻生総合病院 看護部)
 塩入 知子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部)
 午後の部 長谷川 由美子 (みなみ野循環器病院 臨床工学部)
 松本 康宏 (湘南東部総合病院 看護部 心臓カテーテル担当)
 武田 和也 (榊原記念病院 放射線科)

9:00~17:50

⚡ 中継施設 2:群馬県立心臓血管センター

オペレーター 河口 廉 (群馬県立心臓血管センター)
 太田 洋 (板橋中央総合病院)
 船田 竜一 (北関東循環器病院)
 興野 寛幸 (行田総合病院)
 IVUS/OCTコメンテータ (午前・午後) 鈴木 伸明 (帝京大学医学部附属溝口病院)
 カテ室レポーター (群馬県立心臓血管センター)
 高橋 公德 (群馬県済生会前橋病院 臨床工学科)
 岡澤 美穂 (自治医科大学附属病院 看護部)
 佐野 始也 (高瀬クリニック 放射線部)
 周東 久美子 (太田記念病院 看護部)
 塚田 可奈 (太田記念病院 救急救命センター ER)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

星野 未来 (太田記念病院 看護部)
山崎 光世 (群馬県済生会前橋病院 看護部)

9:00~10:30

コメディカルライブデモンストレーション 第一部

ME座長 山崎 隆文 (亀田総合病院 ME室)
Ns座長 石原 由香利 (東京蒲田病院 看護部)
RT座長 石橋 智通 (筑波メディカルセンター病院 放射線技術科)
医師コメンテータ 森田 有紀子 (相模原病院 循環器内科)
MEコメンテータ 塚本 毅 (帝京大学医学部附属溝口病院 ME部)
Nsコメンテータ 庄司 香織 (NTT東日本関東病院 看護部)
RTコメンテータ 武田 和也 (榊原記念病院 放射線科)

10:30~12:00

コメディカルライブデモンストレーション 第二部

ME座長 芳森 亜希子 (君津中央病院 臨床工学科)
Ns座長 澤海 綾子 ((前)新久喜総合病院 看護部)
RT座長 中山 一夫 (新東京病院 放射線科)
医師コメンテータ 吉町 文暢 (東海大学医学部附属八王子病院 循環器内科)
MEコメンテータ 荒井 洋次郎 (獨協医科大学病院 臨床工学科)
Nsコメンテータ 矢瀧 茉帆 (海老名総合病院 看護部)
RTコメンテータ 笠原 哲治 (千葉大学医学部附属病院 放射線部)

▶ 共催教育講演 1:株式会社フィリップス・ジャパン

FFRとiFR お互いを理解する

上岡 晃一 (東京医科大学病院 臨床工学科)

12:15~13:05

ランチョンセミナー 2

心不全治療overview

▶ 共催:第一三共株式会社

座長 名越 智古 (東京慈恵会医科大学附属病院)
演者 **Interventionist のための40分でわかる急性・慢性心不全マネジメント**
山口 徹雄 (虎の門病院)

13:20~14:50

コメディカルライブデモンストレーション 第三部

ME座長 堀田 大祐 (しらかきクリニック ハートセンター 医療技術部 臨床工学科)
Ns座長 島袋 朋子 (湘南鎌倉総合病院 看護部)
RT座長 坂野 智一 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部)
医師コメンテータ 飯島 雷輔 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)
MEコメンテータ 武田 章数 (北里大学病院 ME部)
Nsコメンテータ 西谷 賢人 (NTT東日本関東病院 看護部)
RTコメンテータ 大島 信二 (山梨大学医学部附属病院 放射線部)

▶ 共催教育講演 2:キヤノンメディカルシステムズ株式会社

放射線被ばくの可視化 ~被ばく管理とその工夫について~

今関 雅晴 (千葉県救急医療センター 検査部 放射線部)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

14:50~16:20

コメディカルライブデモンストレーション 第四部

ME座長	内藤 日出男 (イムス東京葛飾総合病院 臨床工学部門)
Ns座長	宮下 善隆 (船橋市立医療センター 看護局)
RT座長	宮川 潤 (信州大学医学部附属病院 放射線部)
医師コメンテータ	金剛寺 謙 (杏林大学 第二内科学教室 循環器内科)
MEコメンテータ	市本 裕美 (所沢ハートセンター 臨床工学科)
Nsコメンテータ	武井 和明 (大和成和病院 看護部)
RTコメンテータ	富永 真和 (立川総合病院 放射線科)

16:20~17:50

コメディカルライブデモンストレーション 第五部

ME座長	渡邊 文武 (上尾中央総合病院 臨床工学科)
Ns座長	阿部 由紀子 (新潟市民病院 検査・放射線科・急患外来)
RT座長	大築 慎一 (済生会宇都宮病院 医療技術部 診療放射線技術科)
医師コメンテータ	黒澤 利郎 (町田市民病院 循環器内科)
MEコメンテータ	馬場 亮平 (新潟市民病院 臨床工学科)
Nsコメンテータ	篠原 景子 (船橋市立医療センター 救急)
RTコメンテータ	塩入 知子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

[第3会場 (3階 301+2)]

若手医師向けセッション PCI Masterを目指せ!

9:00~10:20

1. 基本のキ まずはここから始めよう

座長	小川 崇之 (東京慈恵会医科大学附属病院)
Discussants	青山 里恵 (東京都健康長寿医療センター)
	金子 光伸 (東京警察病院)
	杉本 篤彦 (相模原協同病院)
	円谷 斉子 (海老名総合病院)
	細川 哲 (日本鋼管病院)

- ①色々な穿刺のオプションを増やそう。Radial、Distal radial approachを学ぶ。Radialistでもfemoralをさすsituationを知っておこう
河村 洋太 (東海大学医学部附属八王子病院)
- ②Guiding cathの選択:これで手技の流れが決まる!
唐原 悟 (東京曳舟病院)
- ③最初に選ぶべきガイドワイヤーの特徴を知る
矢部 敬之 (東邦大学医療センター大森病院)
- ④バルーン・ステントを使い分ける
西野 節 (獨協医科大学)

10:30~11:50

2. PCIのqualityをあげよう!

座長	日比 潔 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)
Discussants	井上 康憲 (東京慈恵会医科大学附属病院)
	亀田 良 (北里大学)
	塩崎 学 (板橋中央総合病院)
	堀越 健生 (山梨大学医学部附属病院)
	牧野 憲嗣 (済生会横浜市東部病院)

- ①IVUS guideの真髄
下浜 孝郎 (北里大学)
- ②OCTを深読みする
新家 俊郎 (昭和大学)

③冠循環・FFR・iFRの基礎を学ぶ

仁科 秀崇 (筑波メディカルセンター病院)

④FFR guideを使いこなす

伊藤 賀敏 (川崎幸病院)

12:15~13:05

ランチョンセミナー 3

COMET™ OVER VIEW

▶ 共催:ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

座長 阿部 七郎 (獨協医科大学病院)
 中村 正人 (東邦大学医療センター大橋病院)
 演者 森山 優一 (大久保病院)
 山中 太 (湘南鎌倉総合病院)

13:20~14:40

3. ACSに対峙する:目の前の患者を救え!

座長 伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)
 Discussants 柏木 大輔 (信州大学医学部附属病院)
 清水 琢也 (山梨県立中央病院)
 田谷 侑司 (立川総合病院)
 富田 任 (長岡赤十字病院)
 中田 耕太郎 (厚木市立病院)

①ACSのPCIはelectiveとどう違うのか:アプローチ、デバイスの選択を考える

深町 大介 (日本大学医学部附属板橋病院)

②血栓吸引、末梢保護をどう使うか

日置 紘文 (帝京大学医学部附属病院)

③補助循環の導入・管理:IABP / PCPS

小林 範弘 (済生会横浜市東部病院)

④補助循環の導入・管理:PCPS / Impella

中田 淳 (日本医科大学付属病院)

14:50~16:10

4. 様々な病変に対峙する:次は君が術者だ

座長 濱崎 裕司 (おおたかの森病院)
 Discussants 伊藤 亮介 (東京医科大学病院)
 白井 重光 (済生会横浜市東部病院)
 杉山 拓史 (獨協医科大学日光医療センター)
 辻田 裕昭 (昭和大学病院)
 中澤 峻 (上越総合病院)

①分岐部をどう治療するか:各ステント留置手技を使い熟す

山脇 理弘 (済生会横浜市東部病院)

②石灰化病変をどう治療するか:Rotablator、Diamond back

足利 貴志 (武蔵野赤十字病院)

③DCAをどう使うか

櫻井 将之 (おおたかの森病院)

④CTO術者になるために必要な知識

景山 倫也 (那須赤十字病院)

16:20~18:00

5. 世界に対峙する:さらなる上を目指せ!

座長 阿古 潤哉 (北里大学)
 Discussants 三軒 豪仁 (博慈会記念総合病院)
 菅野 幸太 (群馬大学医学部附属病院)
 立石 和也 (千葉大学医学部附属病院)
 平谷 太吾 (筑波大学附属病院)
 湯浅 翔 (立川総合病院)

①SHD インターベンションの潮流を知る:TAVI、Mitra Clip

星 智也 (筑波大学附属病院)

②SHD インターベンションの潮流を知る:新たなデバイスLAAO他

金澤 英明 (慶應義塾大学医学部)

③海外への第一歩:まずは英文症例報告

渡邊 雄介 (帝京大学医学部附属病院)

④研究をしよう:研究デザインの組み立て方

森田 誠 (東海大学医学部附属病院)

10月11日(金)

10月12日(土)

[第4会場 (3階 303+4)]

ハンズオンセミナー(事前予約制)

当日の受講受付(キャンセル待ちの問い合わせ)

場所: 第4会場前、午前の部【9:00-9:15】、午後の部【13:45-14:00】

9:15~11:45

【午前の部】

- 実技 **バルーンデフレーション不能(30分)**
景山 倫也 (那須赤十字病院)
- IVUS スタックへの対処(30分)**
足立 太一 (栃木医療センター)
- ステント脱落の回収と断裂したIVC カテーテルの回収(30分)**
櫻井 将之 (おおたかの森病院)
- 東谷 迪昭 (東京医科大学茨城医療センター)
- 子カテ使い方(30分)**
藤縄 学 (牛久愛和総合病院)
- 講義 **Reverse wire、冠動脈穿孔の対処法(30分)**
松井 朗裕 (春日部中央総合病院)

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

14:00~16:30

【午後の部】

- 実技 **バルーンデフレーション不能(30分)**
中西 啓太 (つくばセントラル病院)
- IVUS スタックへの対処(30分)**
相原 英明 (筑波メディカルセンター病院)
- ステント脱落の回収と断裂したIVC カテーテルの回収(30分)**
渡部 浩明 (筑波大学附属病院)
- 中津 裕介 (塩田記念病院)
- 子カテ使い方(30分)**
車谷 容子 (甲府共立病院)
- 講義 **Reverse wire、冠動脈穿孔の対処法(30分)**
土井 宏 (久我山病院)

Tokyo Live Demonstration 2019

東京ライブ実行委員会 役員

実行委員長	伊苅 裕二 (東海大学医学部付属病院)
運営委員	本江 純子 (菊名記念病院)
	濱崎 裕司 (昭和大学病院)
	上妻 謙 (帝京大学医学部附属病院)
	田中 信大 (東京医科大学八王子医療センター)
	矢嶋 純二 (心臓血管研究所付属病院)
	阿古 潤哉 (北里大学病院)
	伊藤 良明 (済生会横浜市東部病院)
	小川 崇之 (東京慈恵会医科大学附属病院)
	日比 潔 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)
	中野 明彦 (群馬県済生会前橋病院)
	車谷 容子 (甲府共立病院)
	高橋 稔 (立川総合病院)
	宮下 裕介 (長野赤十字病院)
	武安 法之 (茨城県立中央病院)
	阿部 七郎 (獨協医科大学病院)
	藤本 善英 (千葉大学医学部附属病院/君津中央病院)
	桃原 哲也 (榊原記念病院)
	河口 廉 (群馬県立心臓血管センター)
	長谷川耕太郎 (埼玉石心会病院)
東京ライブ2019 コースディレクター	田中 信大 (東京医科大学八王子医療センター)
ハンズオンセミナーコースディレクター	武安 法之 (茨城県立中央病院)
	藤本 善英 (千葉大学医学部附属病院/君津中央病院)

CVIT 関東甲信越支部 コメディカル部会

部会長	田島 修 (埼玉県立循環器呼吸器病センター 放射線技術部)
副部会長	山崎 隆文 (亀田総合病院 ME室)
副部会長	中村 康雄 (麻生総合病院 看護部)
	武田 和也 (榊原記念病院 放射線科)
	高梨 賀江 (心臓血管研究所付属病院 ME管理室)
	村澤 孝秀 (東京大学医学部附属病院 医療機器管理部)
	石原 由香利 (東京蒲田病院 看護部)
	坂野 智一 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部)
	中川 孝太郎 (横浜栄共済病院 臨床工学科)
	中山 一夫 (新東京病院 放射線科)
	笠原 哲治 (千葉大学医学部附属病院 放射線部)
	宮下 善隆 (船橋市立医療センター 看護局)
	市本 裕美 (所沢ハートセンター 臨床工学科)
	渡邊 文武 (上尾中央総合病院 臨床工学科)
	澤海 綾子 (新久喜総合病院 看護部)
	石橋 智通 (筑波メディカルセンター 放射線技術科)
	縮 恭一 (筑波大学附属病院 医療機器管理センター)
	林田 俊子 (水戸協同病院 看護部)
	大築 慎一 (済生会宇都宮病院 診療放射線技術科)
	荒井 洋次郎 (獨協医科大学病院 臨床工学科)
	岡澤 美穂 (自治医科大学附属病院 看護部)
	佐野 始也 (高瀬クリニック 放射線部)
	高橋 公德 (群馬県済生会前橋病院 臨床工学科)
	周東 久美子 (太田記念病院 看護部)
	大島 信二 (山梨大学医学部附属病院 放射線科)
	飯窪 護 (甲府共立病院 臨床工学科)
	奥原 崇時 (甲府城南病院 看護部)
	宮川 潤 (信州大学医学部附属病院 中央放射線科)
	宮崎 大介 (篠ノ井総合病院 臨床工学科)
	江田 望 (長野赤十字病院 救急部看護師)
	富永 真和 (立川総合病院 放射線科)
	五十嵐 直大 (新潟市民病院 臨床工学科)
	阿部 由紀子 (新潟市民病院 看護部)
	本江 純子 (菊名記念病院 循環器内科)
	小山 豊 (東京蒲田病院 循環器内科)
	田中 信大 (東京医科大学八王子医療センター 循環器内科)
	宮下 裕介 (信州大学医学部附属病院 循環器科)

(順不同、敬称略)

2019年8月26日 日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 事務局出典

10月12日(土)

第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

[第1会場 (4階 ホール)]

10月11日(金)

10月12日(土)

8:55~9:00

開会の辞

第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長 矢嶋 純二(心臓血管研究所付属病院)

9:00~10:00

一般演題 口演 1

CTO 1

(発表7分+質疑応答2分)

座長 関口 誠(深谷赤十字病院)
沼澤 洋平(足利赤十字病院)

[O01-1] 高度石灰化病変に対してMiracle12による“Tapping method”が奏功したCTOの一例

聖隷横浜病院

眞壁 英仁、芦田 和博、新村 剛透、中島 啓介、吉野 利尋、河合 慧、山田 亘、福田 正、
宮崎 良央

[O01-2] IVUSによる入口部確認が有用であったCTO症例

山梨県立中央病院

牧野 有高、梅谷 健、佐野 圭太、矢野 利明、清水 琢也、朝比奈 千沙

[O01-3] Distal bifurcationを有したRCA CTOにおいて、レトログレードワイヤーがショートカットした一例

¹⁾ 博慈会記念総合病院 循環器内科、²⁾ 日本医科大学付属病院 循環器内科

三軒 豪仁¹⁾、酒井 伸¹⁾、鈴木 啓士¹⁾、松田 淳也²⁾、細川 雄亮²⁾、時田 祐吉²⁾、平澤 泰宏¹⁾、
朝倉 靖¹⁾、田中 邦夫¹⁾、高野 仁司²⁾、清水 渉²⁾

[O01-4] ガイドワイヤーのde-escalationが有効であったLAD CTOの1例

済生会宇都宮病院 循環器内科

西田 裕明、下地 顕一郎、大畑 孝憲、三浦 佑介、須藤 究、岩堀 浩也、八島 史明、森 健支、
横田 裕之、上野 耕嗣、野間 重孝

[O01-5] 高度石灰を伴う右冠動脈のtandem CTO病変にPCIを施行した一例

¹⁾ 那須赤十字病院循環器内科、²⁾ 獨協医科大学心臓・血管内科 / 循環器内科

景山 倫也¹⁾、井上 弘貴¹⁾、岩松 浩一¹⁾、小泉 論¹⁾、赤羽 正史¹⁾、大口 真寿¹⁾、阿部 七郎²⁾、
井上 晃男²⁾

▶ テーマレクチャー:日本メドトロニック株式会社

CTO症例におけるResolute Onyxの有効性

小堀 裕一(戸田中央総合病院)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

10:00~11:00

一般演題 口演 2

特殊な背景を持つAMI

(発表7分+質疑応答2分)

座長 青木 元 (横浜労災病院)
松村 昭彦 (亀田総合病院)

[O02-1] 消化管出血を合併した急性冠症候群に対しステントレスPCIを施行した1例

千葉市立青葉病院 循環器内科
竹田 雅彦、石尾 直樹、浅田 一成、正司 俊博、大久保 健二、志鎌 伸昭

[O02-2] 大動脈弁置換術(POD8)に急性心筋梗塞を発症した1例

順天堂大学医学部附属順天堂医院
堂垂 大志、西山 大樹、華藤 芳輝、近田 雄一、船水 岳大、遠藤 裕久、土井 信一郎、
岡井 巖、土肥 智貴、岩田 洋、岡崎 真也、磯田 菊生

[O02-3] 大動脈弁輪拡張症に対し、Svensson法による大動脈基部置換術を施行されたMarfan症候群の患者に発症した急性冠症候群の一例

総合病院 土浦協同病院 循環器内科
平野 秀典、星野 昌弘、杉山 知代、金地 嘉久、山口 正男、羽田 昌浩、住野 陽平、
三澤 透、野上 開、上野 弘貴、角田 恒和

[O02-4] 貧血を伴う若年女性ACS症例に対してstentless PCIを施行した一例

独立行政法人国立病院機構埼玉病院
梶野 了誉、鶴見 昌史、佐々木 賢二、服部 修、丹羽 直哉、徳田 華子、田中 宏明、
矢嶋 紀幸、小野 智彦、松村 圭祐、鈴木 雅裕

[O02-5] A型急性大動脈解離に合併した左主幹部STEMIに対してPCIと急性下肢虚血に対してFFバイパスを同時に施行した1例

¹⁾ 立川総合病院 循環器内科、²⁾ 立川総合病院 心臓血管外科、³⁾ 新潟市民病院 循環器内科
太田 雄輔¹⁾、藤田 聡¹⁾、高橋 稔¹⁾、岡部 正明¹⁾、浅見 冬樹²⁾、山本 和生²⁾、吉井 新平²⁾、
坂口 裕太³⁾

▶ テーマレクチャー: 日本ライフライン株式会社

OrsiroはACSに適しているのか? Orsiroの早期内皮化を見る

三浦 崇 (長野市民病院)

11:00~11:50

特別講演 1

冠動脈疾患合併心房細動患者における抗血栓療法

▶ 共催: バイエル薬品株式会社

座長 及川 裕二 (心臓血管研究所付属病院)
演者 Lesson from AFIRE試験 ~抗血栓療法の新展開~
中村 正人 (東邦大学医療センター大橋病院)

12:00~12:50

ランチョンセミナー 4

DAPT

▶ 共催: アボット バスキュラー ジャパン株式会社

座長 阿古 潤哉 (北里大学)
安東 治郎 (東京大学医学部附属病院)
演者 日本人冠動脈疾患患者薬物治療のChange Practice
木村 剛 (京都大学医学部附属病院)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

ポスター会場
(2階 201+2)

13:00~13:50

特別講演 2
【DCB】

▶ 共催:ニプロ 株式会社

座長 稲垣 裕 (草加市立病院)
山口 淳一 (東京女子医科大学)
演者 各種病変に対するDCB治療
足利 貴志 (武蔵野赤十字病院)

13:50~15:00

一般演題 口演 3

知っておきたい合併症bailout

(発表7分+質疑応答2分)

座長 安東 治郎 (東京大学医学部附属病院)
田邊 健吾 (三井記念病院)

[O03-1] 左主幹部に対する経皮的冠動脈形成術中にガイディングカテーテル先端チップが断裂しグース
ネックスネアにより回収し得た一例

横浜労災病院 循環器内科

井上 峻輔、柚本 和彦、渡邊 貴博、福澤 朋幸、田中 真吾、青木 元

[O03-2] AMIに対するprimary PCI中にblow-out型左室自由壁破裂を発症したが、早期発見、加療を
行い救命し得た一例

¹⁾ 日本大学医学部内科学系 循環器内科学分野、²⁾ 日本大学医学部外科学系 心臓血管外科学分野
新井 陸¹⁾、深町 大介¹⁾、江渕 康柔¹⁾、阿久津 尚孝¹⁾、村田 伸弘¹⁾、西田 俊彦¹⁾、
須藤 晃正¹⁾、廣 高史¹⁾、奥村 恭男¹⁾、宇野澤 聡²⁾、田中 正史²⁾

[O03-3] 経カテーテル大動脈弁植込術施行時に腹部大動脈損傷を合併し、同日緊急ステントグラフト挿入
術を施行して良好な転機を辿った一例

¹⁾ 聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科、²⁾ 聖マリアンナ医科大学病院 放射線科

貝原 俊樹¹⁾、栗田 真吾¹⁾、古賀 将史¹⁾、渡部 美佳¹⁾、上嶋 亮¹⁾、出雲 昌樹¹⁾、石橋 祐記¹⁾、
田邊 康宏¹⁾、樋熊 拓未¹⁾、小川 普久²⁾、明石 嘉浩¹⁾

[O03-4] 両側腸骨動脈EVT後の浅大腿動脈EVTを山越えて施行したが、総腸骨動脈のステントがずれて
しまいbail outした1例

小田原循環器病院

山崎 健司、横内 到、佐藤 学、豊田 康豪、熊谷 賢太、杉 薫

[O03-5] LADに留置したステントがelongationしLMTをcrossoverしてしまった一例

埼玉メディカルセンター

鶴巻 良允、青野 仁美、羽鳥 将史、玉那覇 雄介、平原 大志、久保 典史

[O03-6] 下大静脈フィルター(DENALI)回収時にアームを変形させてしまい、回収に難渋した一例

深谷赤十字病院

田口 哲也、村上 文崇、羽鳥 直樹、戸田 和辰、市川 啓介、関口 誠、宮嶋 玲人、
長谷川 修一、山崎 雅夫

▶ テーマレクチャー:株式会社島津製作所

合併症の予防とbailoutにおける血管撮影装置の重要性

三軒 豪仁 (博慈会記念総合病院)

10
月
11
日
(金)

10
月
12
日
(土)

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

ポスター会場
(2階 201+2)

15:00~16:00

一般演題 口演 4

CTO 2

(発表7分+質疑応答2分)

座長 岡崎 真也(順天堂大学大学院)
景山 倫也(那須赤十字病院)

[O04-1] グラフトマスターを用いた経皮的冠動脈バイパス術で治療に成功したRCA CTOの一例

おおたかの森病院 循環器内科
武田 悟秋、濱崎 裕司、川崎 志郎、櫻井 将之、秋山 一秀

[O04-2] 高度屈曲の為大きく離断したCypherステントの慢性完全閉塞性病変に対しPCIを施行した一例

¹⁾ 太田記念病院 循環器内科、²⁾ 日本赤十字社 深谷赤十字病院
清水 貴之¹⁾、関口 誠²⁾、高江洲 悟¹⁾、矢口 知征¹⁾、能戸 辰徳¹⁾、長島 義宜¹⁾、根本 尚彦¹⁾、
安齋 均¹⁾

[O04-3] LAD入口部CTO病変に対してPCIを施行した一症例

¹⁾ 那須赤十字病院 循環器内科、²⁾ 獨協医科大学病院 心臓・血管内科/循環器内科
小泉 諭¹⁾、景山 倫也¹⁾、井上 弘貴¹⁾、岩松 浩一¹⁾、赤羽 正史¹⁾、大口 真寿¹⁾、阿部 七郎²⁾、
井上 晃男²⁾

[O04-4] DCAを併用することで至適にステント留置しえたLAD CTOの一例

心臓血管研究所付属病院
岸 幹夫、及川 裕二、大塩 博子、福本 勝文、赤間 浄、岡 洋佑、嘉納 寛人、松野 俊介、
矢嶋 純二

[O04-5] Jeopardize RCA lesionを含む2枝CTOに対してPCIを施行した一例

済生会横浜市東部病院循環器内科
瀬戸長 雄介、伊藤 良明、合田 秀太郎、香西 祐樹、岸田 登志彦、深川 知哉、中野 孝英、
水澤 真文、白井 重光、牧野 憲嗣、本多 洋介、堤 正和、毛利 晋輔、阪本 泰成、小林 範弘、
荒木 基晴、山脇 理弘、平野 敬典

▶ テーマレクチャー:朝日インテックJセールス株式会社

Clinical experience of New Micro Catheter “ASAHI Corsair pro XS”

山口 淳一(東京女子医科大学)

16:00~17:10

一般演題 口演 5

YIA

(発表10分+質疑応答3分)

座長 矢嶋 純二(心臓血管研究所付属病院)
小川 崇之(東京慈恵会医科大学付属病院)
審査員 青木 二郎(三井記念病院)
岡部 輝雄(国際医療福祉大学 三田病院)
田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)
山口 淳一(東京女子医科大学)

[O05-1] 緊急経皮的冠動脈形成術を要した若年患者の傾向

湘南鎌倉総合病院
横田 翔平、穴戸 晃基、飛田 一樹、山中 太、水野 真吾、田中 穰、村上 正人、
高橋 佐枝子、齋藤 滋

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

[O05-2] Calcified Amorphous Tumor(CAT)を原因に急性心筋梗塞を発症したと考えられた一例

¹⁾ 東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科、²⁾ 東京慈恵会医科大学附属柏病院 心臓外科、
³⁾ 東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科
 福島 啓介¹⁾、小武海 公明¹⁾、柏木 雄介¹⁾、樺 敬人¹⁾、大木 理次¹⁾、白崎 圭輔¹⁾、
 久保田 健之¹⁾、宮永 哲¹⁾、長沼 宏邦²⁾、吉村 道博³⁾

[O05-3] PCI前後のiFR/FFRの比較・検討

¹⁾ 横浜南共済病院循環器内科、²⁾ 東京医科歯科大学医学部附属病院循環器内科
 大森 真理¹⁾、木村 茂樹¹⁾、鈴木 誠¹⁾、藤井 洋之¹⁾、清水 雅人¹⁾、一色 亜美¹⁾、萬野 智子¹⁾、
 島田 博史¹⁾、山上 洋介¹⁾、小澤 貴暢¹⁾、笹野 哲郎²⁾

[O05-4] 薬剤溶出性ステント留置後、早期ステント内血栓像を経時的に観察しえた一例

NTT 東日本関東病院
 西條 大悟、生富 公康、山崎 允喬、神馬 崇宏、進藤 彰人、持田 高太朗、柳澤 智義、
 佐藤 高栄、松下 匡史郎、大西 哲、山崎 正雄

[O05-5] 当院でDCA + DCB治療を施行した連続25例の検討

高瀬クリニック
 厚見 佳彦、折原 理顕、長岡 秀樹、大村 暁、大井田 史継、上田 欽造、高瀬 真一

第1会場
(4階 ホール)第2会場
(3階 311+2)第3会場
(3階 301+2)第4会場
(3階 303+4)ポスター会場
(2階 201+2)

17:10~18:00

一般演題 口演 6

Stentless strategy (DCA, DCB)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 下地 顕一郎(済生会宇都宮病院)
 鈴木 秀俊(横浜市立みなと赤十字病院)

[O06-1] 高度石灰化を伴った回旋枝入口部病変による虚血性心筋症の1例

春日部中央総合病院 循環器科
 松井 朗裕、畠 信哉、中林 圭介、金子 喜仁、田中 数彦、安藤 弘、清水 稔

[O06-2] 血管径3mm以上のde novo病変に対するDCBの使用経験

川崎市立川崎病院内科・総合内科
 深江 智明、李 慧崇、杉山 耀一、上園 志穂、高橋 賢至、滝口 俊一、伯野 大彦、
 西澤 健也、末吉 浩一郎

[O06-3] DCAを用いて二期的にPCIを実施した、LMT分岐部狭窄を含む急性前壁心筋梗塞の1例

東京都立墨東病院循環器科
 木村 裕美、安倍 大輔、長友 理樹、加藤 太治、向田 拓人、青山 拓令、大橋 浩一、
 高山 陽、黒木 識敬、弓場 隆生、鈴木 紅

[O06-4] 左前下行枝中部病変にDCA・DCBが有効であった3症例

東大和病院
 石野 光則、加藤 隆一、大山 亮、吉田 善紀、田中 貴久、吉野 千代、桑田 雅雄

[O06-5] 心筋梗塞後、繰り返す胸部症状に対してDCAが有効だった一例

¹⁾ 長野中央病院 循環器内科、²⁾ 耳原総合病院 循環器内科
 林 充那登¹⁾、石原 昭三²⁾、坂口 亮介¹⁾、板本 智恵子¹⁾、山本 博昭¹⁾、河野 恆輔¹⁾

18:00~18:15

YIA表彰式

プレゼンター 矢嶋 純二(心臓血管研究所附属病院)

閉会の辞

第56回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長 安齋 均(太田記念病院)

10月11日(金)

[第2会場 (3階 311+2)]

10月12日(土)

9:00~10:00

一般演題 □演 7

SCAD

(発表7分+質疑応答2分)

座長 海老澤 聡一郎(信州大学医学部附属病院)
遠藤 彩佳(東京都済生会中央病院)

[O07-1] 若年女性の特発性冠動脈解離による非ST上昇型心筋梗塞に対してCutting balloonにより治療に成功した1例

社会福祉法人 仁生社 江戸川病院
飯高 一信、大平 洋司、慶田 毅彦、藤田 雅樹、榎本 典浩、中田 雅也、玄 哲樹

[O07-2] たこつぼ心筋症との鑑別に苦慮し、OCTで確認し得たSCADの1例

¹⁾ JA とりで総合医療センター 循環器内科、²⁾ 東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科
的場 孝盛¹⁾、山本 貴信¹⁾、膝 云¹⁾、原 裕一¹⁾、松本 彩和¹⁾、吉原 弘高¹⁾、服部 英二郎¹⁾、
笹野 哲郎²⁾

[O07-3] たこつぼ型心筋症様の左室壁運動異常を認めた特発性冠動脈解離の一例

獨協医科大学病院 心臓血管内科 / 循環器内科
岩渕 莉里、米澤 泰、廣瀬 優、戸倉 通彰、那須野 尚久、西野 節、金谷 智明、佐久間 理史、
阿部 七郎、堀中 繁夫、井上 晃男

[O07-4] 心破裂を合併した特発性冠動脈解離の一例

北里大学医学部循環器内科学
片峰 正皓、亀田 良、南 尚賢、目黒 健太郎、下浜 孝郎、阿古 潤哉

[O07-5] 異なる治療法を選択した特発性冠動脈解離の2例

綾瀬循環器病院
三俣 兼人、高瀬 哲郎、宇野 欣秀、中村 龍太、里田 雅彦、竹村 和紀、前垣 雅治、
多田 博子、野崎 直樹

▶ テーマレクチャー:テルモ株式会社

こんな時、あなたならどうする? ~ACSで遭遇する恐怖~

根本 尚彦(太田記念病院)

10:00~11:00

一般演題 □演 8

イメージング(IVUS他)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 高見澤 格(榊原記念病院)
日比 潔(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

[O08-1] 初回DES留置後3年間で3回のステント合併症をきたした1例

東京医科大学八王子医療センター

池田 和正、岸下 秀太、可児 純也、高木 竜、池部 裕寧、大西 将史、大嶋 桜太郎、宝田 颯、外間 洋平、山田 聡、田中 信大

[O08-2] PCI中のNIRS-IVUSによるLipid Core Burden Indexの減少が病変部の脂質成分漏出であることが病的に示唆された1例

順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科

守屋 壮志、磯田 菊生、高橋 徳仁、遠藤 裕久、土井 信一郎、西山 大樹、華藤 芳輝、岡井 巖、土肥 智貴、岩田 洋、岡崎 真也

[O08-3] 中膜外側からの圧迫で生じた高度狭窄による不安定狭心症の一例

戸田中央総合病院 循環器内科

高橋 孝通、堀中 遼、渡邊 暁史、上野 明彦、土方 伸浩、中山 雅文、小堀 裕一、竹中 創、内山 隆史

[O08-4] 冠動脈病変の進行を血管内イメージングで経時的に観察しえた1例

東京医科歯科大学医学部附属病院

道下 俊希、菅原 祥子、阪口 楓、中村 峻、中尾 仁彦、仁井田 崇志、松田 隼治、秦野 雄、梅本 朋幸、李 哲民、米津 太志

[O08-5] 光干渉断層法ガイド下経皮的冠動脈形成術において診断に苦慮した特発性冠動脈解離の一例

茨城西南医療センター病院

石井 雄一郎、長塩 憲司、酒井 俊介、羽鳥 光晴、前田 裕史

▶ テーマレクチャー:テルモ株式会社

AltaviewとNavifocus WRの使い分け

坂倉 建一 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

第1会場
(4階 ホール)第2会場
(3階 311+2)第3会場
(3階 301+2)第4会場
(3階 303+4)ポスター会場
(2階 201+2)

11:00~11:50

一般演題 口演 9

PCIに関する合併症bailout

(発表7分+質疑応答2分)

座長 菅野 晃靖 (横浜市立大学附属病院)
袖本 和彦 (横浜労災病院)

[O09-1] 冠動脈起始部異常を有するLCXの不安定狭心症に対してPCI中にLADがspasmを来し、その後たこつば様心電図変化を呈した1例

東京都健康長寿医療センター 循環器内科

廣田 佳祐、青山 里恵、清水 瑠理、村田 哲平、坪光 雄介、武田 和大、藤本 肇、原田 和昌

[O09-2] 静脈グラフトのねじれによる高度狭窄に対してステント留置を行なったが、ねじれが移動し追加のステント留置を必要とした1例

佐久医療センター

橘 賢廣、山本 勇輝、能見 英智、長谷川 智也、土屋 ひろみ、柳澤 聖、荻原 真之、南野 安正、木村 光、池井 肇、矢崎 善一

[O09-3] PCI中にHITによる急性ステント閉塞を認め、早急なアルガトロバン投与によりbail outした一例

昭和大学横浜市北部病院 循環器内科

石垣 成紘、井川 渉、薄元 宗一郎、藤岡 立樹、成井 崇朗、飛鳥井 邑、斎藤 惇平、木村 太郎、嶋津 英、大山 祐司、小野 盛夫、木戸 岳彦、荏原 誠太郎、岡部 俊孝、山下 賢之介、雨宮 妃、角田 史敬、磯村 直栄、落合 正彦

[O09-4] 右冠動脈血腫の一例

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科
藤原 秀臣、山口 徹雄、児玉 隆秀

▶ テーマレクチャー:テルモ株式会社

Bailout options and techniques

小川 崇之(東京慈恵会医科大学附属病院)

12:00~12:50

ランチョンセミナー 5

【今一度考える、DLCの有用性~Logic&Technique~】

▶ 共催:株式会社カネカメディックス

座長 及川 裕二(心臓血管研究所付属病院)

演者 1. 構造から理解するDLC

越田 亮司(豊橋ハートセンター)

2. DLCを多用したComplex PCI

関口 誠(深谷赤十字病院)

13:00~13:50

一般演題 口演 10

イメージング(OFDI、OCT)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 新家 俊郎(昭和大学)

中野 将孝(上尾中央総合病院)

[O10-1] 嚢状冠動脈瘤を伴う狭窄に対してスコアリングバルーンと薬剤コーテッドバルーンで拡張し、1年後にOCTで瘤の退縮を認めた一例

¹⁾ 日本医科大学付属病院 循環器内科、²⁾ 日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科

野間 さつき¹⁾、時田 祐吉¹⁾、福泉 偉¹⁾、久保田 芳明¹⁾、井守 洋一¹⁾、宮地 秀樹¹⁾、
太良 修平²⁾、山本 剛²⁾、高野 仁司¹⁾、清水 渉¹⁾

[O10-2] 薬溶出性ステント留置後、ステント近位部に繰り返す血管拡張を認め、複数回の後拡張を要した1例

東京保健医療公社 大久保病院

田邊 翔、森山 優一、宮原 大輔、八尾 進太郎、谷井 博亘、岡野 喜史、櫻田 春水

[O10-3] ST上昇型急性心筋梗塞に対して薬剤溶出性ステント留置後にSub-acute stent thrombosisを呈した1症例

上尾中央総合病院

宮下 耕太郎、中野 将孝、小山 慶士郎、片桐 真也、新谷 嘉章、谷本 周三、川俣 哲也、
緒方 信彦、一色 高明

[O10-4] 第3世代DES留置4年後に発症した超遅発性ステント血栓症に対してOFDIで治療法を議論した一例

上尾中央総合病院 心血管センター 循環器内科

中井 大介、中野 将孝、宮下 耕太郎、内藤 和哉、前野 吉夫、小橋 啓一、谷本 周三、
川俣 哲也、増田 尚己、緒方 信彦、一色 高明

▶ テーマレクチャー:テルモ株式会社

石灰化病変の治療におけるOFDIの有用性

米津 太志(東京医科歯科大学)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

13:50~15:00

一般演題 口演 11

冠動脈機能評価

(発表7分+質疑応答2分)

座長 七里 守(榊原記念病院)
仁科 秀崇(筑波メディカルセンター病院)

[O11-1] 通常のGWタイプのFFRデバイスが血管の屈曲のために困難で、カテーテルタイプのFFRデバイス(Acist)が、PCIの治療適用決定に有用であった一例

千葉西総合病院 心臓センター 循環器科

前嶋 恭平、三角 和雄、新谷 政樹、西岡 道知、高橋 茉理瑛、畠山 和昌、葉山 泰史、飯塚 大介、横田 光俊、新田 正光、倉持 雄彦

[O11-2] 冠攣縮性狭心症が疑われる症例への当院での左冠動脈アセチルコリン200 μ g負荷試験の検討

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

永吉 信哉、松尾 圭祐、野村 充希、工藤 雅人、藤井 真也、村上 彰通、鈴木 輝彦、藤原 賢祐、宮本 敬史、中島 崇智、武藤 誠

[O11-3] 分岐部病変の治療方針決定にFFRが有効であった2例

心臓血管研究所付属病院 循環器科

赤間 浄、矢嶋 純二、及川 裕二、松野 俊介、嘉納 寛人、岸 幹夫、岡 洋祐、大塩 博子、福本 勝文、山下 武志

[O11-4] FFRでdeferしたにも関わらず1年後に慢性完全閉塞となり血行再建を要した一例

武蔵野赤十字病院

照井(松山) 麻央、宮崎 亮一、佐川 雄一郎、渡辺 敬太、増田 怜、金子 雅一、原 信博、中村 知史、永田 恭敏、野里 寿史、足利 貴志

[O11-5] 狭窄血管形状に応じた血流変化とFFR値への影響に関する数値流体解析

¹⁾ 東京理科大学 理工学部 機械工学科、²⁾ 東京理科大学 工学部 機械工学科、³⁾ 新東京病院 心臓内科

藤本 和史¹⁾、塚原 隆裕¹⁾、山本 憲²⁾、元祐 昌廣²⁾、川本 浩禎³⁾、田中 健太郎³⁾、田原 聡子³⁾、中村 淳³⁾

[O11-6] FFRとOCTで責任病変を特定した不安定狭心症の一例

¹⁾ 東京医科大学病院循環器内科、²⁾ 東京医科大学八王子医療センター循環器内科

伊藤 亮介¹⁾、山下 淳¹⁾、佐々木 雄一¹⁾、村田 直隆¹⁾、田中 信大²⁾、近森 大志郎¹⁾

▶ テーマレクチャー:株式会社フィリップス・ジャパン

ESCガイドラインとiFR

小宮山 浩大(三井記念病院)

15:10~16:00

特別講演 3

▶ 共催:アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社

座長 児玉 隆秀(虎の門病院)

演者 冠動脈イメージングを駆使した不安定プラークの診断と治療戦略 ~PCSK9阻害薬をどう生かすべきか~
土肥 智貴(順天堂大学医学部附属順天堂医院)

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

16:00~17:00

一般演題 口演 12

アテレクトミーデバイス

(発表7分+質疑応答2分)

座長 坂倉 建一 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
櫻井 将之 (おおたかの森病院)

[O12-1] ロータワイヤー施行困難であった複雑高度石灰化病変に対してエキシマレーザーとロータブレードを併用してPCI施行し得た2症例

¹⁾ 東京都健康長寿医療センター循環器内科、²⁾ 武蔵野赤十字病院循環器内科

藤本 肇¹⁾、清水 瑠璃¹⁾、大川 庭熙¹⁾、村田 哲平¹⁾、青山 理恵¹⁾、坪光 雄介¹⁾、原田 和昌¹⁾、足利 貴志²⁾

[O12-2] LMT-LADに対するDCA後にFFRで虚血が残存した一例

江戸川病院

玄 哲樹、飯高 一信、中田 雅也、榎本 典浩、藤田 雅樹、慶田 毅彦、大平 洋司

[O12-3] RCA AMIにprimary PCI後、LCX入口部をDCA+DCB、LAD入口部にDES留置を施行したLMT分岐部病変

¹⁾ 利根中央病院 循環器内科、²⁾ 高瀬クリニック

山口 実穂¹⁾、近藤 誠¹⁾、長岡 秀樹²⁾

[O12-4] LADの高度石灰化病変に対しOrbital Atherectomy System (OAS)を用いてPCIを行った2症例の検討

帝京大学医学部附属病院

行光 望、山本 裕貞、佐々木 和哉、井関 洋成、高村 慎太郎、野村 高広、伊藤 真輝、名倉 福子、日置 紘文、渡邊 雄介、上妻 謙

[O12-5] Trance RadialでAd-hoc DCAを施行した一例

秀和総合病院 循環器科

後藤 亮、吉田 誠吾、飯田 健太、萩元 宣彦、安達 進

▶ テーマレクチャー:株式会社島津製作所

当院におけるダイヤモンドバックの経験

宮下 裕介 (長野赤十字病院)

17:00~18:00

一般演題 口演 13

多量血栓を伴うAMI

(発表7分+質疑応答2分)

座長 坂元 敦 (イムス富士見総合病院)
中津 裕介 (塩田記念病院)

[O13-1] 冠動脈瘤に合併した左前下行枝の巨大血栓を伴う急性心筋梗塞にエキシマレーザーと5Fガイドイングカテーテル(ST01)の併用が奏功した一例

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

松尾 圭祐、永吉 信哉、塚田 尚子、野村 充希、宇野 剛輝、工藤 雅人、藤井 真也、村上 彰通、鈴木 輝彦、宮本 敬史、中島 崇智

[O13-2] Perfusion balloonを用いた血管形成が有用であった急性心筋梗塞の2症例

足利赤十字病院 循環器内科

橋本 涼太、沼澤 洋平、坂田 新悟、横倉 創一、萩庭 頌、田中 誠、小平 真幸

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

[O13-3] 右冠動脈に生じた多量の血栓閉塞に対してエキシマレーザー冠動脈形成術が有効であった急性心筋梗塞の1例

群馬県立心臓血管センター 循環器内科

天内 士郎、河口 廉、栗原 淳、矢野 秀樹、宮石 裕介、渡邊 真、内藤 滋人

[O13-4] 多量の血栓を伴うACSに対してIABPおよび抗血栓療法を選択し良好な転帰を得た5症例

前橋赤十字病院 心臓血管内科

工藤 廣大、庭前 野菊、佐々木 孝志、佐島 圭輔、峯岸 美智子、丹下 正一

[O13-5] 多量血栓を伴う右冠動脈へのt-PA局所注入にて著明な血流改善を認めた下壁急性心筋梗塞の一例

久我山病院 循環器内科 心臓血管センター

土井 宏、井口 貴文

▶ テーマレクチャー:日本メドトロニック株式会社

ACSにおけるPCIにて留意することとは?

早川 直樹(国保旭中央病院)

[第3会場 (3階 301+2)]

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

ポスター会場
(2階 201+2)

9:00~9:40

コメディカル教育講演 1

急変対応の基本

座長 島袋 朋子(湘南鎌倉総合病院 看護部)

演者 宮下 善隆(船橋市立医療センター 看護局)

9:40~10:20

コメディカル教育講演 2

ココに注目! 心臓CT画像~カテ室で役立つ治療戦略と合併症予測~

座長 田島 修(埼玉県立循環器・呼吸器病センター 放射線技術部)

演者 佐野 始也(高瀬クリニック 放射線部)

10:20~11:00

コメディカル教育講演 3

虚血心電図の基礎

座長 高梨 賀江(心臓血管研究所付属病院 ME室)

演者 虚血時に見られるST-T変化と不整脈

葉山 恵津子((元)心臓血管研究所付属病院 臨床検査室 臨床検査技師)

11:00~11:50

コメディカル一般演題 1 (Ns・RT)

(発表7分+質疑応答3分)

座長 石原 由香利(東京蒲田病院 看護部)

武田 和也(榊原記念病院 放射線科)

[C01-1] 心臓カテーテル室における情報共有の意義 臨床工学技師・診療放射線技師・看護師で取り組む安全管理

¹⁾ 海老名総合病院 看護部、²⁾ 海老名総合病院 診療放射線技術科、³⁾ 海老名総合病院 臨床工学科
勝俣 彩香¹⁾、貫井 悠子¹⁾、小川 清美¹⁾、五十嵐 美紀子¹⁾、河野 友美¹⁾、大城 沙也佳¹⁾、
齊藤 礼子¹⁾、武藤 真美子¹⁾、西尾 明美¹⁾、高橋 麻衣¹⁾、知識 亜紀子¹⁾、大迫 浩一²⁾、
志知 純慈³⁾

[C01-2] PCI施行時の術者被ばく線量低減に向けた固定式放射線バリアに関する検討

千葉大学医学部附属病院放射線部
川村 洗、田岡 淳一、川島 僚太、川崎 達哉、竹生 健太、笠原 哲治、梅北 英夫、加藤 英幸、
榎田 喜正

[C01-3] 冠動脈CT疑陽性による不要なCAGを減らす工夫 ～石灰化形状が読影に及ぼす影響の検討～

¹⁾ 新東京病院 放射線科、²⁾ 新東京病院 心臓内科
小島 大樹¹⁾、中山 一夫¹⁾、伊藤 進吾¹⁾、富澤 信夫²⁾、能城 毅²⁾、奥津 匡暁²⁾

[C01-4] 心臓カテーテル検査時の補助具を利用した術者被ばく線量低減の検討

山梨大学医学部附属病院 放射線部
大島 信二、小林 寛、木内 琢也、佐野 尚樹

[C01-5] 橈骨動脈アプローチにおける術中画像支援

千葉西総合病院 放射線科
塩手 裕人、大熊 吉徳、大森 真人、須藤 秀樹、円谷 翔平、中村 直人、八十岡 篤、
園田 稔、亀川 貴俊、大谷 梢、手塚 萌香

12:00～12:50

ランチョンセミナー 6

そうだ、TAVIを知ろう!

▶ 共催: エドワーズライフサイエンス株式会社

座長 河口 廉 (群馬県立心臓血管センター)

演者 1. TAVI治療の歩みと新しい可能性

中田 淳 (日本医科大学付属病院)

2. 高度石灰化症例に対するSapien3の有用性

樋口 亮介 (榊原記念病院)

13:00～14:30

コメディカル一般演題 2 (ME)

(発表7分+質疑応答3分)

座長 飯窪 護 (甲府共立病院 臨床工学室)

宮崎 大介 (南長野医療センター篠ノ井総合病院 診療協力部 臨床工学科)

[C02-1] 循環器業務マニュアルの見直し

群馬県済生会前橋病院 臨床工学科

長谷川 和哉、須田 祐貴、中村 真貴、橋本 和哉、山田 陽介、橋本 沙耶佳、立崎 健一、
諸田 祐希、高橋 公德、中西 秀雄

[C02-2] 血栓吸引カテーテルに三方活栓を接続し操作性を向上させた試み

¹⁾ 行田総合病院 ME 課、²⁾ 行田総合病院 循環器内科

松澤 公一¹⁾、中島 大貴¹⁾、飛鳥 史宏¹⁾、大谷 哲也¹⁾、興野 寛幸²⁾

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

- [C02-3] **ロック付きシリンジを用いたトラッピングバルーン使用の検討**
¹⁾ おおたかの森病院 臨床工学科、²⁾ おおたかの森病院 循環器内科
 泉 喬太¹⁾、後田 洋輔¹⁾、坂 吉晃¹⁾、野本 雄介¹⁾、武田 悟秋²⁾、川崎 志郎²⁾、櫻井 将之²⁾、
 秋山 一秀²⁾、濱寄 裕司²⁾
- [C02-4] **エキシマレーザー新規購入から使用にあたっての現状報告**
 亀田総合病院 ME 室
 野口 壮一、山崎 隆文、木滝 慶太郎、鈴木 正明、新城 卓美、庄子 真優、三埜 将一、
 若附 翔太
- [C02-5] **血管内視鏡によってXience SierraとOrsiro内の新生内膜の発達に差があった2例
 ～両STENTの新生内膜Grade差を含めて～**
 千葉西総合病院 臨床工学科
 長島 琴美、渡部 惇、金城 未来、見目 貴哉、青木 始、上澤 翔、亀山 修司、河中 平太郎、
 茂木 仙文、金子 健二、林 貞治
- [C02-6] **右浅大腿動脈狭窄におけるDCB施行後末梢塞栓をきたした症例 血管内視鏡で浮遊物を確認
 出来た1例**
¹⁾ 行徳総合病院 臨床工学科、²⁾ 行徳総合病院 循環器内科
 細谷 涼太¹⁾、杉本 祥三¹⁾、數佐 修平¹⁾、小幡 尚子¹⁾、石坂 仁¹⁾、生野 拓哉¹⁾、
 井手 ななみ¹⁾、大滝 健介¹⁾、矢野 英人²⁾、加藤 義紘²⁾、磯崎 桂太郎²⁾
- [C02-7] **立ち上げから1年を経過した当院TAVIチームにおける成熟度の考察**
¹⁾ 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 臨床工学部、²⁾ 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器
 内科
 高山 秀輔¹⁾、加藤 和也¹⁾、小暮 俊一¹⁾、西田 慎一¹⁾、宮本 敬史²⁾、村上 彰通²⁾
- [C02-8] **胸郭背面に心電図電極を貼り近似的12誘導心電図を導出する試み**
¹⁾ 総合病院 国保 旭中央病院 臨床工学技士、²⁾ 総合病院 国保 旭中央病院 循環器内科
 飯嶋 満広¹⁾、押野 秀行¹⁾、佐藤 和樹¹⁾、江崎 龍城¹⁾、西山 剛広¹⁾、椎名 勝明¹⁾、
 笠井 裕平²⁾、早川 直樹²⁾、櫛田 俊一²⁾、神田 順二²⁾
- [C02-9] **当院での不整脈アブレーション治療における術中患者管理 ～ASV(Adaptive Servo Ventilation)
 の導入と評価～**
¹⁾ 心臓血管研究所附属病院 ME 室、²⁾ 同 循環器内科 不整脈
 室岡 諭岐¹⁾、原田 誠一¹⁾、川口 幸大¹⁾、大澤 貫太¹⁾、高梨 賀江¹⁾、納口 英次¹⁾、
 吉田 雅人¹⁾、大塚 崇之²⁾、鈴木 信也²⁾

第1会場
(4階 ホール)第2会場
(3階 311+2)第3会場
(3階 301+2)第4会場
(3階 303+4)ポスター会場
(2階 201+2)

14:35～15:50

コメディカルシンポジウム

急変:あなたならどうする

- ME座長 村澤 孝秀(東京大学医学部附属病院 医療機器管理部)
 Ns座長 岡澤 美穂(自治医科大学附属病院 看護部)
 RT座長 塩入 知子(横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部)
 RT演者 中山 一夫(新東京病院 放射線科)
 Ns演者 石原 由香利(東京蒲田病院 看護部)
 ME演者 加藤 和也(埼玉県立循環器・呼吸器病センター 臨床工学部)

16:00~17:00

一般演題 口演 14

合併症bailout(側枝閉塞、デバイススタック)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 芦田 和博(聖隷横浜病院)
戸田 幹人(東邦大学医療センター大森病院)

[O14-1] 右室枝閉塞により血行動態破綻を来した右冠動脈完全閉塞病変の1例

東京都立広尾病院 循環器科

辻畑 志帆子、永嶺 翔、時岡 紗由理、稲垣 大、吉田 精孝、河村 岩成、北村 健、
北條 林太郎、土山 高明、深水 誠二、渋井 敬志

[O14-2] RCA病変治療中にConus, RV branch閉塞からVf stormとなり治療に難渋した一症例

¹⁾ 友愛記念病院 循環器内科、²⁾ 那須赤十字病院 循環器内科、³⁾ 獨協医科大学病院 心臓・血管
内科/循環器内科

山内 文武¹⁾、景山 倫也²⁾、横町 淳¹⁾、和久 隆太郎¹⁾、阿部 七郎³⁾、井上 晃男³⁾

[O14-3] Rotablatorのスタックに対してExtension catheterを用いて抜去に成功した一例

心臓血管研究所付属病院 循環器内科

大塩 博子、松野 俊介、福本 勝文、赤間 浄、岡 洋祐、岸 幹夫、嘉納 寛人、及川 裕二、
矢嶋 純二、山下 武志

[O14-4] Cutting balloonが高度石灰化病変でstuckし、シャフト断裂が生じるも回収に成功した一例

深谷赤十字病院

羽鳥 直樹、村上 文崇、戸田 和辰、市川 啓介、田口 哲也、関口 誠、宮嶋 玲人、
長谷川 修一、山崎 雅夫

[O14-5] スtent部分脱落に対しシステム全抜去し穿刺部から用手的回収を行った一例

JAとりで総合医療センター 循環器内科

藤 云、笠野 健介、中村 峻、松本 彩和、吉原 弘高、山本 貴信、服部 英二郎

▶ テーマレクチャー:日本メドトロニック株式会社

How to bailout from PCI complications

伊藤 良明(済生会横浜市東部病院)

17:00~18:00

一般演題 口演 15

合併症bailout(デバイススタック)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 飯塚 卓夫(東邦大学医療センター佐倉病院)
原 久男(国立国際医療研究センター病院)

[O15-1] 以前留置されたstentにstentデリバリーシステムがスタックされた症例

¹⁾ けいゆう病院、²⁾ 川崎市立井田病院

千葉 圭二郎¹⁾、大木 初里¹⁾、松浦 悠¹⁾、松村 英斉²⁾、渡邊 心翼¹⁾、菅野 康夫¹⁾、
納富 雄一¹⁾、永見 圭一¹⁾

[O15-2] シャフト破損によりstentの留置及び抜去が困難となった一例

新潟県立新発田病院 循環器内科

山口 航平、岩崎 康展、吉田 剛、伊藤 英一、田辺 恭彦

[O15-3] stentデリバリー中、既に留置されたstent内でスタックし抜去困難となった一例

新潟県立新発田病院 循環器内科

山口 航平、岩崎 康展、吉田 剛、伊藤 英一、田辺 恭彦

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

[O15-4] 不安定狭心症に対してステント留置後に同ステント遠位端でIVUSがスタックされ、Guidezilla®使用によりペイルアウト出来た一例

茨城西南医療センター病院

長塩 憲司、酒井 俊介、石井 雄一郎、羽鳥 光晴、前田 裕史

[O15-5] OFDI stackによるステント変形のためOFDIの抜去に難渋した一例

東京都保健医療公社 豊島病院

山口 斐、佐伯 仁、川村 隆貴、埜本 優太、藤波 竜也、戸坂 俊雅、畑 明宏

[O15-6] ステント後拡張後にstent elongationをきたし、IVUS抜去困難となった1例

北茨城市民病院 循環器内科

石橋 直樹、若木 富貴、山尾 秀二

[第4会場 (3階 303+4)]

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

ポスター会場
(2階 201+2)

9:00~9:40

一般演題 口演 16

冠動脈瘤を伴うACS

(発表7分+質疑応答2分)

座長 天野 英夫(東邦大学医療センター大森病院)
松野 俊介(心臓血管研究所付属病院)

[O16-1] 巨大冠動脈瘤を合併した急性心筋梗塞の1例

東名厚木病院 循環器内科

深井 翼、北野 義和、石川 征之、石川 沙羅

[O16-2] 血管径の大きい右冠動脈の急性心筋梗塞に対してステント留置せずに治療した一例

東京医科大学茨城医療センター循環器内科

落合 徹也、東谷 迪明、大越 聡子、笠巻 凌太、鈴木 利章、小松 靖、阿部 憲弘

[O16-3] 川崎病後の冠動脈瘤を背景に急性心筋梗塞を発症し、エキシマレーザーが奏功した1例

平塚共済病院

竹川 弘毅、小田中 勇樹、中野 国晃、大西 隆行、小林 一士、大西 祐子、佐藤 康弘

[O16-4] 多角的なアプローチにて救命し得た冠動脈瘤を伴う高度石灰化病変の一症例

湘南鎌倉総合病院

林 高大、飛田 一樹、穴戸 晃基、水野 真吾、山中 太、田中 稔、高橋 佐枝子、齋藤 滋

13:00~14:10

一般演題 口演 17

SHD(TAVI、Mitra Clip他)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 林田 健太郎(慶應義塾大学病院)
渡邊 雄介(帝京大学医学部附属病院)

[O17-1] 経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)前後の管理に苦慮した重度大動脈弁狭窄症の一例

日本大学病院循環器内科

湯澤 靖文、小堀 容史、松尾 礼、池田 敦、松崎 真和、鈴木 康之、飯田 圭、古屋 真吾、松本 直也

[O17-2] 心房中隔欠損孔を介した高度僧帽弁逆流に対する経皮的クリップ修復術

¹⁾ 聖マリアンナ医科大学循環器内科、²⁾ 聖マリアンナ医科大学麻酔科

栗田 真吾¹⁾、出雲 昌樹¹⁾、坂本 三樹²⁾、鈴木 知美¹⁾、古賀 将史¹⁾、貝原 俊樹¹⁾、田邊 康宏¹⁾、樋熊 拓未¹⁾、上嶋 亮¹⁾、石橋 祐記¹⁾、明石 嘉浩¹⁾

[O17-3] Mitra Clip施行後の医原性心房中隔欠損症に右左シャントを認めた一例

¹⁾ 済生会横浜市東部病院循環器内科、²⁾ 西宮渡辺病院循環器科

中野 考英¹⁾、山脇 理弘¹⁾、山田 千夏²⁾、本多 洋介¹⁾、牧野 憲嗣¹⁾、荒木 基晴¹⁾、香西 祐樹¹⁾、合田 秀太郎¹⁾、瀬戸長 雄介¹⁾、岸田 登志彦¹⁾、深川 知哉¹⁾、白井 重光¹⁾、水澤 真文¹⁾、堤 正和¹⁾、毛利 晋輔¹⁾、阪本 泰成¹⁾、小林 範弘¹⁾、平野 敬典¹⁾、伊藤 良明¹⁾

[O17-4] 大動脈弁狭窄症を合併した閉塞性肥大型心筋症に対して経皮的中隔心筋焼灼術を施行した一例

慶應義塾大学医学部循環器内科

荒井 隆秀、安西 淳、川上 崇史、金澤 英明、鶴田 ひかる、木村 舞、湯浅 慎介、林田 健太郎、福田 恵一

[O17-5] 腹部大動脈高度屈とHorizontal Aortaのある、心不全を合併したsevere ASに対して左鎖骨下動脈アプローチでTAVIを施行した1例

川崎幸病院

飛鳥井 邑、和田 真弥、高橋 英雄、佐々木 法常、斎藤 直樹、羽鳥 慶、伊藤 賀敏、川上 徹、福永 博、桃原 哲也

[O17-6] TAVI施行までに2回BAVによるBridgeとPCIを要した重症大動脈弁狭窄症の1例

立川総合病院 循環器内科

安藤 涼太、高橋 稔、後藤 園香、田谷 侑司、太田 雄輔、湯浅 翔、越川 智康、佐藤 貴雄、佐藤 光希、那須野 暁光、布施 公一、藤田 聡、池田 佳生、北澤 仁、岡部 正明、相澤 義房

▶ テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社

Unresolved Questions of TAVI～Transcatheter Heart Valve Durability～

阿佐美 匡彦（三井記念病院）

14:10～15:10

一般演題 口演 18

EVT 1

（発表7分+質疑応答2分）

座長 金剛寺 謙（杏林大学）
平野 敬典（済生会横浜市東部病院）

[O18-1] 高度石灰化CFA病変に対する血管内治療の進歩

春日部中央総合病院 循環器科

松井 朗裕、畠 信哉、中林 圭介、金子 喜仁、田中 数彦、安藤 弘、清水 稔

[O18-2] 出血性ショックを伴う膝窩動脈瘤破裂に対して、コイル塞栓術、パイアバーンでの止血にて下肢救済を達成した一例

東京ベイ・浦安市川医療センター

小島 俊輔、仲間 達也、小船井 光太郎

[O18-3] 回収可能型下大静脈フィルター（OptEase®）による下大静脈穿孔に巨大肝嚢胞が関与したと考えられた症例

¹⁾ 国際医療福祉大学塩谷病院循環器内科、²⁾ 慶應義塾大学医学部循環器内科、³⁾ 国際医療福祉大学三田病院循環器内科

山田 健太¹⁾、稲見 茂信¹⁾、市来 智子¹⁾、北方 博規²⁾、河村 朗夫³⁾

[O18-4] 妊婦のMay-Thurner症候群に合併した深部静脈血栓症に対してカテーテル血栓溶解療法を施行した1例

済生会宇都宮病院 循環器内科

森 健支、下地 颯一郎、大畑 孝憲、三浦 佑介、須藤 究、岩堀 浩也、西田 裕明、八島 史明、横田 裕之、上野 耕嗣、野間 重孝

[O18-5] ジムでのマシントレーニングを契機に左上肢の腫脹を訴えて来院したPaget-Schroetter症候群の一例

JR 東京総合病院循環器内科

碓井 伸一、村岡 洋典、葛原 真希、畠山 佳之、川上 拓也、浅川 雅子、杉下 和郎、安喰 恒輔

▶ テーマレクチャー：日本メドトロニック株式会社

Paclitaxel deviceは本当に必要か？

中尾 優（東京女子医科大学病院）

15:10~16:10

一般演題 □ 演 19

EVT 2

(発表7分+質疑応答2分)

座長 宇都宮 誠（東邦大学医療センター大橋病院）

梅本 朋幸（東京医科歯科大学）

[O19-1] Viabahn近位端にprotrusionした血栓を心筋生検鉗子にて摘除しえた一例

¹⁾ 日本医科大学付属病院循環器内科、²⁾ 博慈会記念総合病院循環器内科

酒井 伸²⁾、三軒 豪仁²⁾、辻林 亨¹⁾、鈴木 啓士²⁾、太良 修平¹⁾、時田 祐吉¹⁾、朝倉 靖²⁾、田中 邦夫²⁾、高野 仁司¹⁾、清水 渉¹⁾

[O19-2] 伸展したSuperaステントが拡張不十分となり、結果、ステント血栓症を繰り返した症例

水戸済生会総合病院 循環器内科

大津 和也、樋口 基明、川原 有貴、石橋 真由、山田 典弘、千葉 義郎、大平 晃司

[O19-3] 大腿膝窩動脈に留置したベアナイチノールステントとVIABAHNステントグラフト内の血栓閉塞に対し経皮的Fogartyカテーテル血栓除去術を施行した2例

¹⁾ 同愛記念病院 循環器科、²⁾ 日本医科大学 循環器内科

木村 徳宏¹⁾、高橋 保裕¹⁾、辻林 亨¹⁾、澤谷 倫史¹⁾、小野寺 健太¹⁾、佐藤 太亮¹⁾、清水 渉²⁾

[O19-4] Iliac compression syndromeによる下肢静脈血栓症に対しステント留置を施行し、内膜被覆度を血管内視鏡で観察しえた1例

聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科

御手洗 敬信、田邊 康宏、小徳 のぞみ、貝原 俊樹、栗田 真吾、古賀 将史、上嶋 亮、石橋 祐記、樋熊 拓未、明石 嘉浩

[O19-5] EVTとFogarty catheterによる血栓除去術の併用にて救肢しえた急性総腸骨動脈閉塞の一例

¹⁾ 埼玉東部循環器病院 循環器内科、²⁾ 埼玉東部循環器病院 心臓血管外科

原城 達夫¹⁾、亀井 勲哉¹⁾、近藤 太一²⁾、田中 良昭²⁾

▶ テーマレクチャー：テルモ株式会社

MisagoとNaveedのCoreをEVTに活かす

滝村 英幸（総合東京病院）

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

ポスター会場
(2階 201+2)

16:10~17:10

一般演題 口演 20

EVT 3

(発表7分+質疑応答2分)

座長 重城 健太郎(東京女子医科大学東医療センター)
鈴木 健之(東京都済生会中央病院)

[O20-1] 高度石灰化腸骨動脈閉塞病変に対してステントグラフト留置後に再閉塞を繰り返した症例

総合東京病院 循環器内科

田島 愛美、滝村 英幸、小松 洋介、山口 幸宏、雨池 典子、滝村 由香子、西尾 智、
中野 雅嗣、塚原 玲子

[O20-2] 血管内治療による血行再開が奏功した急性上腸間膜動脈閉塞症の2例

¹⁾ 千葉県済生会習志野病院 循環器内科、²⁾ 千葉県済生会習志野病院 外科

出口 雄規¹⁾、中尾 元栄¹⁾、大森 奈美¹⁾、竹田 隆一¹⁾、唐木 洋一²⁾、芝崎 秀儒²⁾、
岡屋 智久²⁾

[O20-3] 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト後の上腸間膜動脈狭窄に対して留置したステントが離断した1例

¹⁾ 飯田市立病院 循環器内科、²⁾ 飯田市立病院 心臓血管外科

平林 正男¹⁾、赤沼 博¹⁾、上島 彩子¹⁾、片桐 有一¹⁾、山本 一也¹⁾、高橋 耕平²⁾、月岡 勝晶²⁾

[O20-4] Leriche症候群に対して、2期的に血管内治療を施行した症例

¹⁾ 小川赤十字病院 循環器内科、²⁾ さいたま赤十字病院 循環器内科、³⁾ 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科

坂下 徳¹⁾、竹ノ谷 正徳¹⁾、矢野 弘崇²⁾、丹野 巡³⁾

[O20-5] 下大静脈フィルター留置後の遠隔機血栓性閉塞に対しフィルター抜去およびステント留置にて治療した静脈性跛行患者の1例

SUBARU 健康保険組合太田記念病院 循環器内科

能戸 辰徳、安斉 均、高江州 悟、矢口 知征、清水 貴之、長島 義宜、根本 尚彦

▶ テーマレクチャー:株式会社カネカメディックス

超圧バルーンで膝下動脈へのEVTに挑む

早川 直樹(国保旭中央病院)

17:10~18:00

一般演題 口演 21

ACS (LMT、spam他)

(発表7分+質疑応答2分)

座長 嘉納 寛人(心臓血管研究所付属病院)
小宮山 浩大(三井記念病院)

[O21-1] 右冠動脈完全閉塞、左主幹部90%狭窄の、冠動脈バイパス術超高リスク不安定狭心症患者に対し経皮冠動脈形成術を施行した一例

東京都健康長寿医療センター循環器内科

藤本 肇、大川 庭熙、村田 哲平、青山 理恵、坪光 雄介、原田 和昌

[O21-2] Rotablatorにて治療した心原性ショックを呈した急性冠症候群の一例

済生会横浜市東部病院

香西 祐樹、伊藤 良明、酒井 毅、平野 敬典、山脇 理弘、荒木 基晴、小林 範弘、阪本 泰成、
毛利 晋輔、堤 正和、本多 洋介

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

[O21-3] 左冠動脈主幹部の限局的な冠攣縮により遅発性の心機能低下を生じ救命し得なかった異型狭心症の1例

¹⁾ 東京女子医科大学 東医療センター 内科、²⁾ 東京女子医科大学 東医療センター 心臓血管診療部
河原 勇貴²⁾、柴橋 英次²⁾、重城 健太郎²⁾、江畑 希子¹⁾、古味 良亮¹⁾、山賀 彩花¹⁾、
大熊 順子¹⁾、諏訪 邦明¹⁾、中嶋 俊¹⁾、久保 豊¹⁾、中岡 隆志¹⁾

[O21-4] エキシマレーザー(ELCA)とperfusion balloonを使用し、Stentless PCIで良好な結果を得たST上昇型心筋梗塞(STEMI)の一例

草加市立病院 循環器内科
笠野 健介、構木 優哉、須藤 悠太、古浦 賢二、中島 永美子、大西 健太郎、岡田 寛之、
稲垣 裕、土信田 伸夫

[O21-5] 初回発作が心肺停止であった運動誘発性冠攣縮性狭心症の一例

東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科
新井 順也、仲間 達也、石橋 健太、小島 俊輔、村石 真起夫、高藤 広弥、奥村 弘史、
小船井 光太郎

[ポスター会場 (2階 201+2)]

第1会場
(4階 ホール)

第2会場
(3階 311+2)

第3会場
(3階 301+2)

第4会場
(3階 303+4)

ポスター会場
(2階 201+2)

10:30~11:30

ポスター発表(午前の部)

(発表8分+質疑応答3分)

一般演題 ポスター1【ACS 1】

座長 佐久間 儀広 (板橋中央総合病院)

[P01-1] 血栓性病変へのResolute Onyx留置直後にstent内に可動性を有するflap様のprotrusionを認めた急性心筋梗塞の1例

山梨県立中央病院
清水 琢也、秋山 裕一郎、猪股 大智、後藤 剛顕、朝比奈 千沙、矢野 利明、牧野 有高、
佐野 圭太、梅谷 健、中村 政彦

[P01-2] 左鎖骨下動脈狭窄症を合併し、透析中に急性冠症候群を発症したCoronary subclavian steal syndromeの1例

公立藤岡総合病院 循環器内科
高松 寛人、小野 洋平、植田 哲也、間渕 由紀夫、井上 雅浩、鈴木 忠

[P01-3] ST上昇型急性心筋梗塞に対してステント留置直後のステント内血栓治療に難渋した1例

独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター
仲野 晃司、安部 悠人、伊藤 雄太、田畑 文昌、中山 明人、小泉 智三

[P01-4] 心不全を伴う非ST上昇型急性心筋梗塞に対して早期侵襲的治療を実施した症例

済生会横浜市南部病院
泊 咲江、山田 優、石井 怜、圓谷 紘乃、小林 弘典、福島 裕介、羽柴 克孝、仲地 達哉、
猿渡 力

[P01-5] 責任病変の同定に苦慮した左主幹部閉塞を認めた急性心筋梗塞の一例

済生会横浜市南部病院
羽柴 克孝、仲地 達哉、泊 咲江、福島 裕介、小林 弘典、圓谷 紘乃、石井 怜、山田 優、
猿渡 力

一般演題 ポスター2【EVT 1】

座長 岩田 曜（船橋市立医療センター）

[P02-1] 右総腸骨動脈および左浅大腿動脈完全閉塞病変に対して左深大腿動脈および左肘動脈よりアプローチを行い一期的に完全血行再建をなし得た一例

埼玉石心会病院 循環器内科

小路 裕、萩原 卓思、岩崎 司、西山 茂樹、柳澤 亮爾、佐藤 孝宏、芝崎 太郎、荒巻 和彦、飯田 隆史、池 信平、山根 正久

[P02-2] ワイヤリング困難な高度石灰化膝窩動脈病変の通過に血管外からの18G針穿刺が有効であった一例

亀田総合病院

宮國 翔太、吉岡 賢二、中田 亮、小林 哲也、清水 悠輝、新井 紘史、廣木 次郎、山下 周、植島 大輔、水上 暁、松村 昭彦

[P02-3] 0.035inch対応サポートカテーテルと0.014inch対応マイクロカテーテルによるMother and Child法にて足関節以下の病変に対して血行再建が可能であった一例

水戸済生会総合病院

樋口 基明

[P02-4] 右大腿骨転子部骨折術後翌日に左SFA血栓閉塞し、血管内治療で血行再建(3本バルーンで同時拡張)し救肢した93歳の症例

¹⁾ 小川赤十字病院 循環器内科、²⁾ 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科

坂下 徳¹⁾、佐原 翠¹⁾、竹ノ谷 正徳¹⁾、丹野 巡²⁾

[P02-5] バージャー病による重症下肢虚血に対して血管内治療が有効であった一例

¹⁾ 新潟市民病院循環器内科、²⁾ 森之宮病院循環器内科

田中 孔明¹⁾、西山 由夏¹⁾、赤川 理恵¹⁾、関谷 祐香¹⁾、藤崎 真也¹⁾、保坂 幸男¹⁾、土田 圭一¹⁾、高橋 和義¹⁾、川崎 大三²⁾、小田 弘隆¹⁾

一般演題 ポスター3【SHD他】

座長 山脇 理弘（済生会横浜市東部病院）

[P03-1] インペラ使用により大動脈弁逆流症を呈した一例

綾瀬循環器病院

三俣 兼人、高瀬 哲郎、宇野 欣秀、中村 龍太、里田 雅彦、竹村 和紀、前垣 雅治、多田 博子、野崎 直樹

[P03-2] 85°のhorizontal aortaと高度屈曲の腹部大動脈のため左鎖骨下動脈アプローチでTAVI施行し治療した重度ASの一例

川崎幸病院 心臓病センター

飛鳥井 邑、羽鳥 慶、和田 真弥、佐々木 法常、高橋 英雄、齋藤 直樹、伊藤 賀敏、川上 徹、福永 博、桃原 哲也

[P03-3] 左室内へのガイドワイヤー操作による干渉でStone heartに陥った自己拡張型TAVIの2例

¹⁾ 上尾中央総合病院 循環器内科、²⁾ 上尾中央総合病院 心臓血管外科

前野 吉夫¹⁾、緒方 信彦¹⁾、小橋 啓一¹⁾、増田 尚己¹⁾、手取屋 岳夫²⁾、一色 高明¹⁾

[P03-4] MitraClip留置直後にクリップアーム中央部からの逆流ジェットを認めた一例

昭和大学江東豊洲病院 循環器センター 循環器内科

柴田 恵多、若林 公平、相澤 直樹、鈴木 敏晃、小崎 遼太、佐藤 千聡、西藏 天人

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

一般演題 ポスター4【ACS 2】

座長 細川 雄亮（日本医科大学武蔵小杉病院）

[P04-1] PSSを伴うBP-EESにプラスグレル内服下のVLSTを生じた1例

高崎総合医療センター

村田 智行、柴田 悟、湯浅 直樹、佐野 幸恵、高橋 伸弥、小林 紘生、小林 洋明、太田 昌樹、
福田 延昭、広井 知歳

[P04-2] ST上昇型急性心筋梗塞発症し、フルオロポリマーコーティングステント治療後に10日でステント血栓症を発症した一例

昭和大学藤が丘病院 循環器内科

和田 大輔、鈴木 洋、佐藤 督忠、森 敬善、笹井 正宏、武井 洋介、曾根 浩元

[P04-3] 回旋枝本幹のACSに対するPCI後にjailした側枝の再狭窄をきたした1例

済生会宇都宮病院

三浦 佑介、大畑 孝憲、須藤 究、岩堀 浩也、西田 裕明、八島 史明、森 健支、横田 裕之、
下地 顕一郎、上野 耕嗣、野間 重孝

[P04-4] 広範囲心筋虚血を有する急性冠症候群に間質性肺炎の急性増悪による低酸素血症が合併しElectrical stormに陥り補助循環下に完全血行再建を行った一例

昭和大学江東豊洲病院

鈴木 敏晃、若林 公平、柴田 恵多、小崎 遼太、西藏 天人、丹野 郁

[P04-5] 後期高齢者におけるフレイルと急性冠症候群の予後についての検討

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

江本 桜子、久保田 修司、山本 正也、岡崎 修、原 久男、廣井 透雄

一般演題 ポスター5【EVT 2】

座長 金子 喜仁（春日部中央総合病院）

[P05-1] 浅大腿動脈近位部病変に対し、経足背動脈アプローチでSuperaを留置した1例

東京都保健医療公社 大久保病院

森山 優一、宮原 大輔、八尾 進太郎、谷井 博亘、岡野 喜史、櫻田 春水

[P05-2] 高度石灰化病変にStuckしたCROSSERを逆行性に導入したCorsair Armetにより抜去し得た一例

総合高津中央病院

高木 友誠、宮本 明、竹井 達郎、丸山 高、久原 亮二、秋田 孝子、福田 正浩、袴田 尚弘、
山内 靖隆

[P05-3] 断裂したワイヤーを内視鏡用生検管で回収した一例

¹⁾ 東京蒲田病院、²⁾ 東邦大学医療センター 大橋病院

不破 貴史¹⁾、宇都宮 誠²⁾、真壁 伸¹⁾、山岸 正¹⁾、村松 俊哉¹⁾、小山 豊¹⁾、井上 直人¹⁾

[P05-4] 高度石灰化病変によりstuckしたマイクロカテーテルの先端が断裂し、回収に難渋した症例

昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門

佐藤 俊弥、辻田 裕昭、正木 亮多、田中 秀彰、大石 康介、小倉 邦弘、荒井 研、関本 輝雄、
近藤 誠太、塚本 茂人、新家 俊郎

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

一般演題 ポスター6【ACS 3】

座長 松陰 崇 (埼玉医科大学総合医療センター)

[P06-1] 病因鑑別を要し責任冠動脈の位置同定に難渋した非アテローム性急性心筋梗塞の一症例

練馬光が丘病院

中村 洋範、赤池 永成、間瀬 卓頭、堀 陽一、伊藤 みゆき、荒尾 憲司郎

[P06-2] 右冠動脈入口部のステント内再狭窄を繰り返し治療方針に苦慮した末期腎不全の1例

佐久医療センター

山本 勇輝、長谷川 智也、能見 英智、土屋 ひろみ、柳澤 聖、荻原 真之、南野 安正、橋 賢廣、木村 光、矢崎 善一

[P06-3] 完全左脚ブロックに新たなST変化を認め、緊急PCIを実施した高齢の急性冠症候群の一例

横須賀市立うわまち病院 循環器内科

黒木 茂、岡田 拓也、荒木 浩、島村 浩正、泊口 哲也、水政 豊、岩澤 孝昌、沼田 裕一

[P06-4] 心房細動に対するカテーテルアブレーション中にST上昇、完全房室ブロックをきたした冠攣縮性狭心症の一症例

練馬光が丘病院

中村 洋範、赤池 永成、堀 陽一、間瀬 卓頭、伊藤 みゆき、荒尾 憲司郎

[P06-5] Low profile design cutting balloon (Wolverine™) が奏功した石灰化病変の一例

荻窪病院 心臓血管センター 循環器内科

北川 奨悟、加畑 充、里見 夏子、熊谷 麻子、井上 康二、小金井 博士、遠田 賢治、大塚 雅人、石井 康弘

一般演題 ポスター7【イメージング】

座長 佐野 剛一 (東千葉メディカルセンター)

[P07-1] 急性心筋梗塞の責任病変同定に血管内超音波検査が有用であった一例

済生会横浜市南部病院

小林 弘典、山田 優、石井 怜、圓谷 紘乃、福島 裕介、泊 咲江、羽柴 克孝、仲地 達哉、猿渡 力

[P07-2] 薬剤溶出性ステントの再狭窄慢性完全閉塞病変に対する薬剤溶出性バルーンによる治療後遠隔期にPeri Stent Stainingを認めた一例

日立総合病院

古橋 杏輔

[P07-3] LAD近位部にDESを留置後、再狭窄を繰り返した狭心症の一例

足利赤十字病院 循環器内科

横倉 創一、今枝 昇平、田中 誠、田部井 亮太、小平 真幸、沼澤 洋平

[P07-4] 非造影T1強調心臓MRIでHigh-intensity Plaqueを呈した冠動脈プラークに対してPCI施行しPeriprocedural Myocardial Infarctionを合併した一例

獨協医科大学病院 心臓・血管内科 / 循環器内科

上原 大毅、西野 節、北原 慶次郎、廣瀬 優、米澤 泰、戸倉 道彰、那須野 尚久、金谷 智明、佐久間 理吏、阿部 七郎、井上 晃男

[P07-5] 下肢の器質化静脈血栓を血管内視鏡で観察し、興味深い所見を認めた慢性血栓塞栓性肺高血圧症の一例

新潟大学医歯学総合病院

久保田 直樹、尾崎 和幸、石塚 光夫、加瀬 真弓、高野 俊樹、大久保 健志、木村 新平、保屋野 真、柳川 貴央、柏村 健、南野 徹

一般演題 ポスター8【起始異常その他】

座長 加藤 隆一 (東大和病院)

[P08-1] 右冠動脈起始異常により治療に難渋した急性下壁心筋梗塞の一例

草加市立病院

樗木 優哉、稲垣 裕、笠野 健介、須藤 悠太、古浦 賢二、大西 健太郎

[P08-2] RCA入口部の石灰化病変に対し5,6Frガイディングカテーテルが挿入困難であったため、4Fr診断カテーテルを用いてPCIを行った一例

下越病院

齊藤 和紀、岡島 英雄、岡田 義信、田中 真一、末武 修史

[P08-3] 急性心筋梗塞に対してCABG後グラフト狭窄と新規病変認めPCIを施行したが、ステント内再狭窄を繰り返した維持透析患者の一例

帝京大学ちば総合医療センター第三内科

栗原 尚裕、吹野 恵子、武田 悦寛、天木 幹博、中村 文隆

[P08-4] 急性肺塞栓症、深部静脈血栓症においてカテーテル治療を施行した2症例

新潟県立中央病院

渡邊 達、平山 頌、熊木 隆之、鷲山 雄三、米山 晋太郎、小野田 寛、西川 尚、小川 理

[P08-5] 起始異常の左回旋枝狭窄に対して、入口部が並列する右冠動脈にガイドワイヤーを留置することで安全に治療を行うことができた一例

東京都立 多摩総合医療センター 循環器内科

河内 啓貴、西村 睦弘、山本 恵理、関根 拓郎、田中 博之

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

一般演題 ポスター9【各治療デバイス】

座長 河村 朗夫 (国際医療福祉大学 三田病院)

[P09-1] 大きなReference diameterを持つ冠動脈高度狭窄に対してperfusion balloonを用いた血行再建を行った一例

自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科

浅田 哲史、坂倉 建一、山本 慶、谷口 陽介、瀬口 優、津久井 卓伯、百村 伸一、藤田 英雄

[P09-2] Double lumen catheterを用いたReverse wire techniqueの変法

自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科

笠原 卓、坂倉 建一、山本 慶、谷口 陽介、瀬口 優、津久井 卓伯、百村 伸一、藤田 英雄

[P09-3] Hypersensitivity reactionによる遅発性ステント内血栓症を引き起こした第3世代薬剤溶出性ステントの剖検報告

¹⁾ NTT 東日本関東病院 循環器内科、²⁾ 北里大学病院 循環器内科

柳澤 智義¹⁾、山崎 正雄¹⁾、阿古 潤哉²⁾

[P09-4] 48mm長薬剤溶出性ステントはPCIをどう変えるか

神奈川県警友会けいゆう病院

菅野 康夫、千葉 圭二郎、渡邊 心翼、永見 圭一

[P09-5] 冠動脈血栓症に対してRyuseiのLong Inflationとワルファリンで改善を得た一例

済生会宇都宮病院 循環器内科

大畑 孝憲、横田 裕之、醍醐 恭平、三浦 佑介、須藤 究、岩堀 浩也、西田 裕明、八島 史明、森 健支、下地 顕一郎、上野 耕嗣

一般演題 ポスター10【合併症bailout】

座長 中野 雅嗣（総合東京病院）

[P10-1] マイクロカテーテルの一部が脱落した急性心筋梗塞の1例

¹⁾ 江東病院 循環器内科、²⁾ 順天堂大学医学研究科 循環器内科

松本 貴宏¹⁾、山本 翔一¹⁾、高部 智哲¹⁾、山下 晴世¹⁾、田宮 栄治¹⁾、加納 達二¹⁾、岡崎 真也²⁾、代田 浩之²⁾

[P10-2] 右冠動脈起始異常のためにdevice deliveryに難渋するも、extension catheterにより手技を完遂した1例

¹⁾ 佐久総合病院佐久医療センター、²⁾ 新潟県厚生連上越総合病院

長谷川 智也¹⁾、山本 勇輝¹⁾、能見 英智¹⁾、土屋 ひろみ¹⁾、柳澤 聖¹⁾、荻原 真之¹⁾、南野 安正¹⁾、橘 賢廣¹⁾、木村 光¹⁾、矢崎 善一¹⁾、籠島 充²⁾

[P10-3] PCI中に出現した血腫に対して留置したステントが遠隔期に著明なmalappositionを呈した一例

¹⁾ 横須賀市立市民病院、²⁾ 横浜市立大学医学部、³⁾ 横浜市立大学附属市民総合医療センター

鈴木 弘之¹⁾、奥田 純¹⁾、近藤 愛¹⁾、行徳 大紀¹⁾、加藤 聡¹⁾、寺坂 謙吾¹⁾、田村 功一²⁾、木村 一雄³⁾

[P10-4] 経皮的心肺補助装置の送血管損傷に際し、対側に送血管を再留置した一例

日本大学医学部 内科学系循環器内科学分野

大角 彰仁、小嶋 啓介、盛川 智之、玉城 貴啓、阿久津 尚孝、村田 伸弘、西田 俊彦、北野 大輔、須藤 晃正、深町 大介、奥村 恭男

[P10-5] FFR wireが離断した一例

東京蒲田病院

真壁 伸、不破 貴史、山岸 正、遠藤 祐輝、村松 俊哉、小山 豊、井上 直人

10月11日(金)

10月12日(土)

第1会場
(4階ホール)

第2会場
(3階311+2)

第3会場
(3階301+2)

第4会場
(3階303+4)

ポスター会場
(2階201+2)

**第55回 日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会
各種委員会のご案内**

日程 2019年10月12日(土)
会場 大手町サンケイプラザ 3階(第4会場 303+4)
※すべて同じ会場で行います

【幹事会】	10:00～11:00
【ライブ実行委員会】	11:00～12:00
【運営委員会】	12:20～12:50

第56回 日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長 安齋 均(太田記念病院)
日程 2020年5月2日(土)
会場 大手町サンケイプラザ

日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越支部 (CVIT 関東甲信越支部)

名誉会員(33名)

相澤 忠範	石澤 瞭	一色 高明	内山 隆史	大畑 和義	大和 眞史	岡部 正明	小田 弘隆
樫田 光夫	上松瀬勝男	勝木 孝明	木村 一雄	木村 満	小宮山伸之	斎藤 穎	齋藤 滋
桜田 眞己	住吉 徹哉	高瀬 眞一	高山 守正	田村 勤	嶽山 陽一	茅野 眞男	出川 敏行
遠山 慎一	中村 正人	中西 成元	野口 祐一	福澤 茂	水野 杏一	道下 一郎	山口 徹
吉岡 二郎							

功労会員(17名)

相沢 一徳	石綿 清雄	宇井 進	大沢 秀文	大平 洋司	角田 恒和
佐々木豊志	佐藤 康弘	鈴木 雅裕	高沢 謙二	田村 雄助	戸塚 信之
丹羽 明博	野間 重孝	宮内 克己	山根 正久	山本 一也	

支部長(1名)

伊莉 裕二

幹事(19名)

阿古 潤哉	阿部 七郎	安齊 均	伊莉 裕二	小川 崇之	緒方 信彦	尾畑 純栄	上妻 謙
小林 欣夫	菅野 晃靖	高橋 稔	武安 法之	田中 信大	本江 純子	松村 昭彦	宮下 裕介
武藤 誠	村松 俊哉	矢嶋 純二					

会計監事(2名)

足利 貴志 森田有紀子

運営委員(207名)

相原 英明	青木 二郎	青木 直人	青木 元	浅井 邦也	芦田 和博	天木 幹博	荒木 浩
安東 治郎	安藤 弘	飯島 雷輔	池 信平	石井 康宏	石尾 直樹	石川 士郎	石川 哲也
井関 治和	磯田 菊生	磯村 直栄	板本智恵子	伊藤 良明	稲垣 裕	稲見 茂信	井上 宗信
井上 芳郎	岩城 卓	岩田 曜	上原 良樹	薄井 宙男	悦喜 豊	江崎 裕敬	猿渡 力
海老澤聡一朗	及川 裕二	太田 洋	太田 吉実	大塚 雅人	大西 祐子	大野 洋平	大平 晃司
大谷 賢一	岡崎 真也	奥野 友信	尾崎 和幸	小船井光太郎	小山田和弘	景山 倫也	籠島 充
門平 忠之	金谷 智明	河口 廉	河村 朗夫	神田 順二	菊池 達郎	北林 浩	北原 秀喜
木村 一生	木村 茂樹	興野 寛幸	清岡 崇彦	久保 典史	久保田健之	栗原 顕	車谷 容子
黒澤 利郎	小泉 智三	高昌 秀安	児玉 隆秀	後藤 亮	小林 洋明	小堀 裕一	小松 孝昭
小宮山浩大	小山 豊	金剛寺 謙	近藤 誠	榊原 雅義	坂倉 建一	坂田 芳人	坂本 宗久
坂元 敦	櫻井 俊平	櫻井 将之	佐藤 明	佐藤 督忠	佐野 剛一	塩野 方明	篠崎 法彦
渋井 敬志	清水 茂雄	清水 昭吾	清水 稔	下地頭一郎	重城健太郎	白崎 泰隆	新家 俊郎
進藤 直久	末武 修史	杉浦 広隆	鈴木 和仁	鈴木 健之	鈴木 輝彦	鈴木 伸明	鈴木 洋
鈴木 智裕	関口 誠	高木 厚	高野 仁司	高橋 暁行	高橋 保裕	高橋 政夫	高山 忠輝
田口 功	田口 哲也	田中 慎司	田中 博之	田中 穰	田邊 健吾	田辺 恭彦	田辺 康宏
丹下 正一	塚原 健吾	塚原 玲子	土田 圭一	東條 大輝	唐原 悟	桃原 哲也	時田 祐吉
徳永 毅	土井 宏	中澤 学	長岡 秀樹	長岡 優多	中津 裕介	中野 明彦	中野 雅嗣
中埜信太郎	中村 智弘	中村 文隆	中山 崇	仁科 秀崇	庭前 野菊	沼澤 洋平	根岸 耕二
根本 尚彦	野里 寿史	長谷川耕太郎	長谷川 祐	畑 明宏	濱寄 裕司	林田健太郎	原 久男
原 英彦	林 英次郎	東谷 迪昭	樋熊 拓未	日比 潔	平島 修	平野 敬典	福井 和樹
福島 賢一	藤井 洋之	藤田 雅樹	藤縄 学	藤本 陽	藤本 善英	船田 竜一	船山 大
朴沢 英成	細川 丈志	前島 信彦	牧野 有高	増田 尚己	松井 朗裕	松陰 崇	松実 純也
松村 国佳	松村 圭祐	三須 一彦	水村 泰祐	三橋 弘嗣	三宅 隆之	宮崎 忠史	宮本 明
宮本 貴庸	森 文章	山内 正博	山内 靖隆	山口 淳一	山崎 雅夫	山崎 正雄	山下 淳
山本 貴信	山本 剛	山本 雅人	山脇 理弘	柚本 和彦	吉川 俊治	吉町 文暢	米津 太志
米山 暁	李 慧崇	我妻 賢司	若林 公平	渡辺 重行	渡辺慎太郎	渡邊 雄介	

(敬称略・50音順)

第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 協賛会社一覧

朝日インテックJセールス株式会社
アステラス製薬株式会社
アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社
アボットバスキュラー・ジャパン株式会社
エドワーズライフサイエンス株式会社
株式会社エムシー
オーバスネイチメディカル株式会社
株式会社カネカメディックス
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
COOK Japan株式会社
興和創薬株式会社
サノフィ株式会社
シーマン株式会社
株式会社島津製作所
ゼオンメディカル株式会社
株式会社ソフトテック
第一三共株式会社
武田薬品工業株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
日本ゴア株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
バイエル薬品株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
フクダ電子東京販売株式会社
ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
株式会社ミハマメディカル
メディキット株式会社
メリットメディカル・ジャパン株式会社

(2019年10月1日現在)

第55回日本心血管インターベンション治療学会の開催に際し、上記の企業より多大なるご援助をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

第55回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会
会長 矢嶋 純二

まだないくすりを
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。



アステラス製薬株式会社

www.astellas.com/jp/



高脂血症治療剤

薬価基準収載

パルモディア[®]錠0.1mg

PARMODIA[®] TAB. 0.1mg (ペマフィブラート錠)

処方箋医薬品・注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

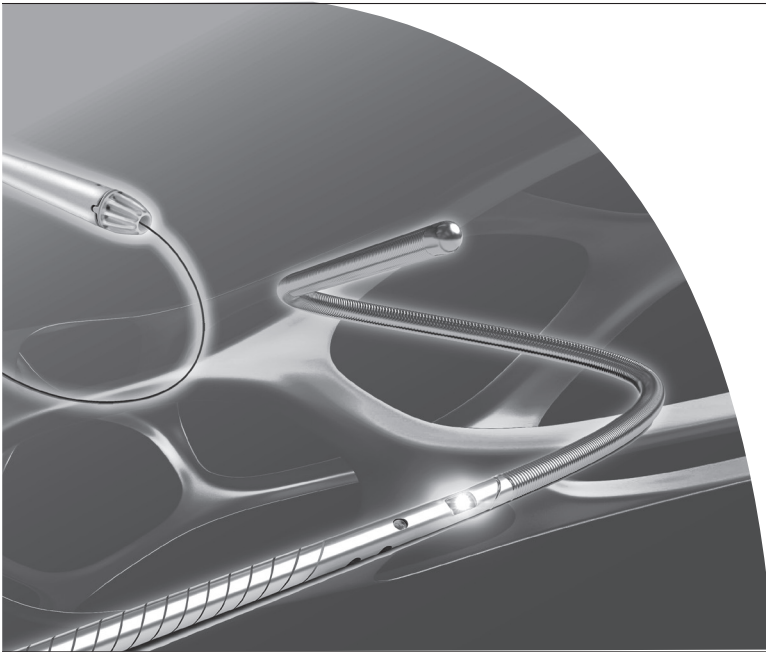


製造販売元 **興和株式会社**
(資料請求先) 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2019年6月作成

血管内圧測定用センサ付ガイドワイヤ

**XIEM
EX**



OptoWire®

- 販売名：血管内圧測定用センサ付ガイドワイヤ
- 承認番号：22600BZX00396000
- 特定保険医療材料請求分類：血管造影用圧センサー付ガイドワイヤ
- JMDN：(15071104) 中心循環系先端トランスデューサ付カテーテル
- クラス分類：高度管理医療機器 クラスIV

製造販売元

ゼオンメディカル株式会社
<http://www.zeonmedical.co.jp>

XEMEX は日本ゼオン㈱の登録商標です。

17/07 (01)



Better Health, Brighter Future

タケダから、世界中の人々へ。より健やかで輝かしい明日を。

一人でも多くの人に、かけがえない人生をより健やかに過ごしてほしい。タケダは、そんな想いのもと、1781年の創業以来、革新的な医薬品の創出を通じて社会とともに歩み続けてきました。

私たちは今、世界のさまざまな国や地域で、予防から支援活動にわたる多様な医療ニーズと向き合っています。その一つひとつに答えていくことが、私たちの新たな使命。よりよい医薬品を待ち望んでいる人々に、少しでも早くお届けする。それが、いつまでも変わらない私たちの信念。

世界中の英知を集めて、タケダはこれからも全力で、医療の未来を切り拓いていきます。

武田薬品工業株式会社
www.takeda.com/jp





Gore Stent Graft for PAD Solutions

Innovation in the treatment of complex peripheral disease, backed by dedicated service to help improve patient outcomes.



ゴア® バイアバーン® VBX
バルーン拡張型ステントグラフト
Flexible strength. Proven outcomes.¹



ゴア® バイアバーン® ステントグラフト
Patency for complex cases. Proven again.²

1. Bismuth J, Gray BH, Holden A, Metzger C, Panneton J; VBX FLEX Study Investigators. Pivotal study of a next-generation balloon-expandable stent-graft for treatment of iliac occlusive disease. *Journal of Endovascular Therapy* 2017;24(5):629-637.
2. Ohno T, Kichikawa K, Yokoi H, et al. Outcomes of the Japanese multicenter ViaBahn trial of endovascular stent grafting for superficial femoral artery lesions. *Journal of Vascular Surgery* 2017;66(1):130-142.e1.

販売名:ゴア® バイアバーン® VBX バルーン拡張型ステントグラフト
承認番号:229008ZX00309000

販売名:ゴア® バイアバーン® ステントグラフト
承認番号:228008ZX00070000

製造販売元

日本ゴア株式会社
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南 1-8-15 Wビル Tel: 03-6746-2560 Fax: 03-6746-2561

ゴア® GORE®, バイアバーン®, VIABAHN®, VBX および記載のデザイン(ロゴ)は W. L. Gore & Associates の商標です。©2019 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア株式会社 AV0492-1A1 MARCH 2019



TERUMO
INTERVENTIONAL
SYSTEMS

複雑病変への挑戦

Ultimaster® Tansei

シリリムス溶出コロナリーステントシステム

* Ultimasterの名称には、臨床課題の克服に貢献したいという思いが込められています。

Ultimaster Tanseiはアルチマスターのペットネームです。
一般的名称冠動脈ステント 販売名アルチマスター 医療機器承認番号:22700BZX00224

※ご使用の際は、添付文書をよくお読みの上、正しくお使いください。

製造販売業者 テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMOはテルモ株式会社の商標です。
アルチマスター、Ultimaster、Tansei、丹誠はテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2018年03月

PTCAカテーテル

DOBEL

PTCA Catheter | ドーベル

医療機器承認番号:22600BZX00315000

販売名:PTCAバルーンカテーテルⅢ

高度管理医療機器

高耐圧でありながら
通過性を兼ね備えた
ハイプレッシャーバルーン。

Crossability (通過性能)

- シャフト改良による押し込み性の向上
- Low Entry Profile

Recrossability (再通過性能)

- リラップ性能の向上

Usability (有用性)

- 操作性能を求めた設計
- ローコンプライアンス特性を活かしたバルーン設計

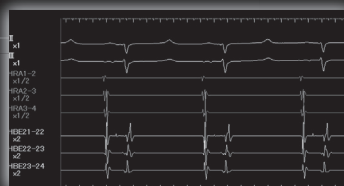
Provide superior usability with DOBEL

アブレーション治療からインターベンションまで

アブレーション治療に対応した様々な追加機能

160ch IECGフルストレージ

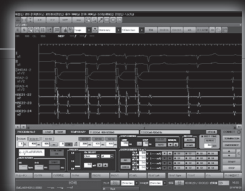
最大320電極(160ch)の入力を持ち、全波形データは本体HDDまたは外部ストレージへ全て保存される為、検査後の編集やレポートの作成に貢献します。



※豚を用いた動物実験データ

ステイムレータの連携

ステイムレータ BC-1100と連携を行い、画面上からの遠隔操作が可能です。



心臓カテーテル用 検査装置

FCL-2000ポリグラフシステム

医療機器承認番号:22600BZX00348000

販売名:FCL-2000 ポリグラフシステム

高度管理医療機器 特定保守管理医療機器

P o l y g r a p h S y s t e m

医療機器専門メーカー

フクダ電子

フクダ電子株式会社 〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121(代)

お客様窓口(03)5802-6600 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00~18:00

🔍フクダ電子 検索



SHIDEN HP

High Pressure PTA Balloon Catheter

販売名：カネカ PTA カテーテル PE-R5
医療機器承認番号：22900BZX00160000
保険医療材料請求区分：PTA カテ・一般・特殊

※「SHIDEN」は（株）カネカの登録商標です。

【製造販売元】

株式会社 カネカ

〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18
TEL.06-6266-5256

【販売元】

株式会社 カネカメディックス

<http://www.kaneka-med.jp/>

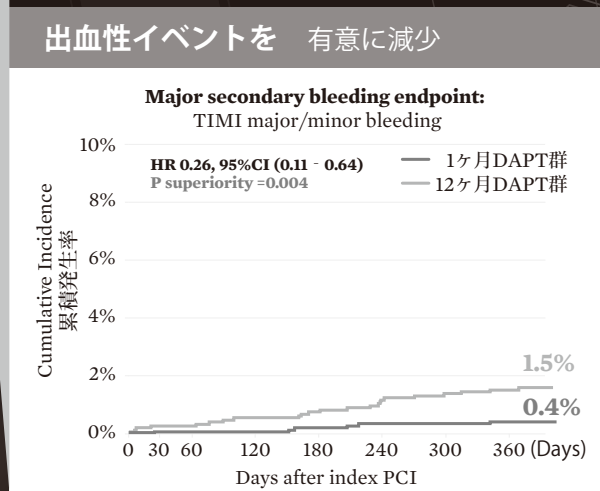
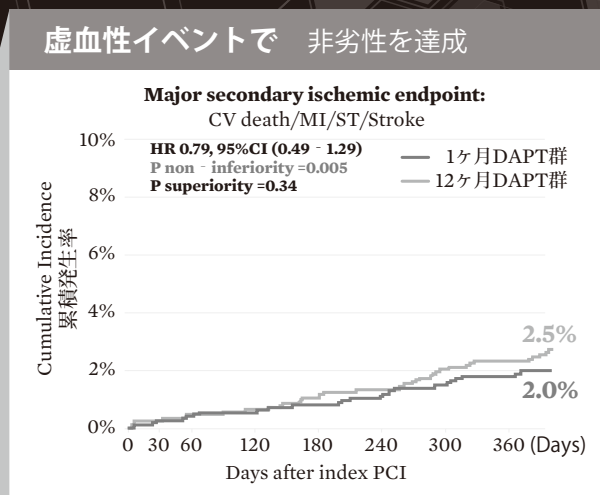
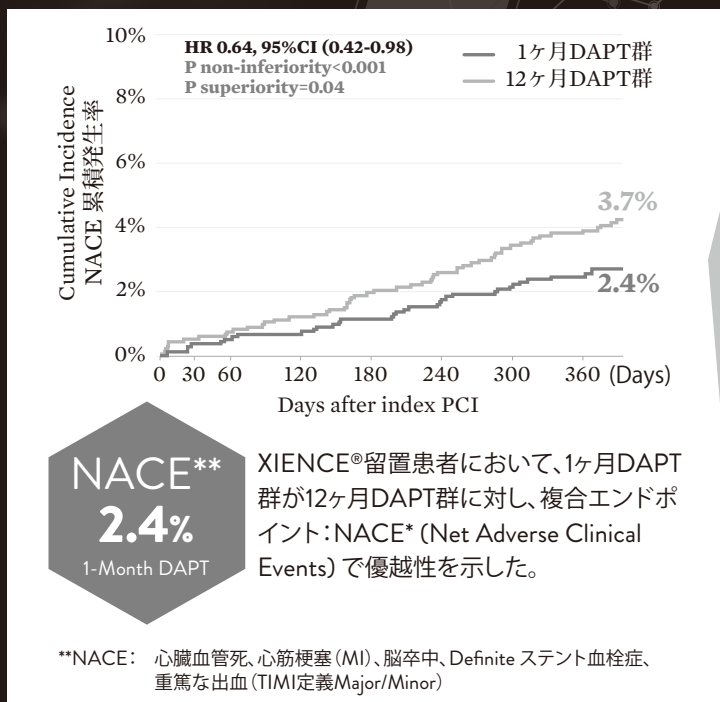
東京事業所 〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32（アーク森ビル） TEL.050-3181-4100
大阪事業所 〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18（中之島フェスティバルタワー） TEL.050-3181-4060

長く安心できるステントでありたい

日本から、世界から、数多くの臨床試験で、
XIENCE®の一貫して低いイベント発生率が報告されています。

STOPDAPT-2 RESULTS¹

1ヶ月DAPT群で、優れた安全性² (約3000名規模の日本人患者を対象としたRCT*)



*STOPDAPT-2 STUDY 患者選択基準

+ 主な選択基準

1. エベロリムス溶出性コバルトクロムステント(XIENCE®)でPCIを完了
2. DAPT (アスピリン/P2Y12受容体拮抗薬) 服用が可能な患者
3. 段階的治療 (Staged PCI) の予定がない

- 主な除外基準

1. 経口抗凝固薬の必要のある患者
2. 頭蓋内出血の既往歴のある患者
3. PCI入院中で主要な合併症がある患者

1. Watanabe H, Domei T, Morimoto T, Natsuaki M, Shiomi H, Toyota T, Ohya M, Suwa S, Takagi K, Nanasato M, Hata Y, Yagi M, Suematsu N, Yokomatsu T, Takamisawa I, Doi M, Noda T, Okayama H, Seino Y, Tada T, Sakamoto H, Hibi K, Abe M, Kawai K, Nakao K, Ando K, Tanabe K, Ikari Y, Hanaoka KI, Morino Y, Kozuma K, Kadota K, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kimura T; STOPDAPT-2 Investigators. JAMA. 2019 Jun 25;321(24):2414-2427.
2. STOPDAPT-2 studyのスタディデザイン、主な選択基準、除外基準を含めた詳細については、「JAMA. 2019 Jun 25;321(24):2414-2427」掲載の論文をご確認ください。

DAPT期間については添付文書【警告】欄の記載事項や、「安定冠動脈疾患の血行再建ガイドライン」等、各種ガイドラインの参照をお願い致します。

販売名: XIENCE Sierra 薬剤溶出ステント 医療機器承認番号: 23000BZX00091000 分類: 高度管理医療機器
XIENCE is a trademark of the Abbott Group of Companies.

販売名: XIENCE Xpedition 薬剤溶出ステント 医療機器承認番号: 22500BZX00309000 分類: 高度管理医療機器

製造販売元

アボット バスキュラー ジャパン株式会社

本社: 〒108-6304 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館 4F
Tel (03)4560-0780 Fax (03)4560-0781

製品の使用にあたりましては、添付文書をご確認のうえ適正使用にご協力をお願い申し上げます。

www.Vascular.Abbott/jp

©2019 Abbott. All rights reserved. (APJ00000556-JPN-Rev.A)

